

**吉野川水系河川整備計画【素案】に係る
「ご意見・ご質問」について**

平成 18 年 11 月 24 日

国土交通省四国地方整備局

1. ご意見のとりまとめ（概要）

国土交通省四国地方整備局では、徳島県知事が流域の様々な意見を聴取されたうえでまとめられた「吉野川の整備の在り方（第十堰を含む）についての要望」（平成16年3月29日）を受けとめ、吉野川の現状を治水・利水・環境の各視点から、少しでも良くしていくことが肝要であるとの認識のもと、平成16年4月27日に『「よりよい吉野川づくり」に向けて』を発表し、吉野川の河川整備のあり方についての基本的な考え方を示したところです。

また、平成17年11月18日には河川法に基づき「吉野川水系河川整備基本方針」が策定されました。

一方近年は、度重なる大規模洪水や異常渇水により甚大な被害が発生するなど、流域住民の生活に多大な影響を及ぼしています。

このため、四国地方整備局では、今後早期に「吉野川水系河川整備計画」を策定し、必要な河川整備を着実に実施していきたいと考えています。

まず、「吉野川水系河川整備計画」の策定に向けて、平成18年6月23日に「吉野川水系河川整備計画【素案】」（以下、【素案】という）を発表いたしました。

この【素案】に対する多くの皆さまからのご意見を頂くため、平成18年6月27日から同9月30日までに、「吉野川学識者会議」、「吉野川流域市町村長の意見を聴く会」、「吉野川流域住民の意見を聴く会」を計11回開催しました。

また、これらの会に参加できない流域住民の方々のご意見を頂くため、平成18年6月27日から同10月7日まで、ハガキやインターネット等によるご意見の募集（パブリックコメント）を行いました。

これら様々な機会を通じて数多くのご意見を頂き、誠に有難うございました。

頂きましたご意見の総括は、表-1のとおりです。パブリックコメントでは、85通のご意見を頂きました。

各会場の速記録及びハガキやインターネット等のパブリックコメントにより頂きましたご意見については、吉野川水系河川整備計画のホームページ（<http://www.yoshinoriver.info/index.html>）に掲載しています。

その際、流域住民の方々の方々の氏名等の個人情報については、公表を差し控えさせて頂いております。

表-1 ご意見・ご質問 総括について

①各会場でのご意見発言者数

				意見数	発言者数	傍聴者
■吉野川学識者会議				55件	16人	56名
■吉野川流域住民の意見を聴く会				371件	110人	428名
下流域	吉野川市	日 時	平成18年7月22日(土)	17件	6人	44名
		場 所	セントラルホテル鴨島			
	北島町	日 時	平成18年7月23日(日)	12件	7人	64名
		場 所	北島町立公民館			
徳島市	日 時	平成18年8月5日(土)	34件	12人	109名	
	場 所	徳島県建設センター				
徳島市Ⅱ	日 時	平成18年9月30日(土)	240件	61人	107名	
	場 所	徳島大学工学部共通講義棟				
中流域	美馬市	日 時	平成18年7月8日(土)	22件	9人	36名
		場 所	美馬市美馬福祉センター			
上流域 高知県会場	土佐町	日 時	平成18年7月9日(日)	34件	9人	35名
		場 所	土佐町保健福祉センター			
上流域 愛媛県会場	四国中央市	日 時	平成18年8月6日(日)	12件	6人	33名
		場 所	四国中央市福社会館			
■吉野川流域市町村長の意見を聴く会				112件	21人	53名
下流域	徳島市	日 時	平成18年7月25日(火)	41件	10人	25名
		場 所	徳島県建設センター			
中流域	美馬市	日 時	平成18年7月11日(火)	26件	4人	16名
		場 所	美馬市美馬福祉センター			
上流域	土佐町	日 時	平成18年7月26日(水)	45件	7人	12名
		場 所	土佐町保健福祉センター			
■パブコメ				281件		
合計				819件	147人	537名

②パブリックコメントによるご意見数

提出方法	意見提出者数	意見数
ホームページ	3通	
メール	9通	
FAX	5通	
ハガキ	30通	
意見記入用紙	31通	
コモンズ経由	7通	
合計	85通	281件

2. ご意見への対応

2. 1 ご意見の抽出

会議等で発言された内容やパブリックコメントを、「ご意見」「ご質問」「理由」に区分させていただきました。

今回のとりまとめでは、一つの内容に係る「意見」又は「質問」とその「理由」を合わせたものを一つのご意見と定義しました。

一人の発言者が同じ会場において、趣旨や箇所が異なる発言をされた場合には、別々のご意見として取り扱いました。また、一人の発言者が同じ会場において、同趣旨のご意見を繰り返し発言された場合は、繰り返しの発言を含めて一つのご意見としました。

ご意見は、速記録やパブリックコメントでいただいた文章を要約し、記載させていただきます。

なお、今回のご意見のとりまとめは、河川管理者の判断によって行ったものであり、いただいたご意見の趣旨が異なっている場合は、申し訳ございませんが、再度ご意見をお寄せ下さい。

表.(1)吉野川学識者会議での意見一覧

通し 番号	会場	意見および質問
1	学識者	(学識者会議は、)今年度何回かやって、今年度で終わるということを目指しているのか、あるいは議論が収まらなければ引き続き何年間(も)かけてやるのか？
2	学識者	「吉野川学識者会議」で意見が出たものでまた修正して第2次案を作って、またそれを2回目のときに検討していくというやり方になっていくのでしょうか。
3	学識者	文章に非常に分かりづらい表現がある。
4	学識者	P.4で、人口データは平成17年度10月のデータに更新が必要。
5	学識者	P.3の図-1.1.3「徳島平野と吉野川の関係」に「計画規模の洪水時」と入れないと、吉野川は常に水位が高く、市街地の部分に水がオーバーフローするように捉えられかねない。
6	学識者	森林の管轄が違うため取り上げ方が非常に難しいかもしれないが、どこかに森林の現状と課題を入れるべきではないか。
7	学識者	整備基本方針の目次では「総合的な」という言葉があるが、整備計画では「総合」という言葉がなくなっており、何かその辺の使い分けをしているのか。
8	学識者	地震時には、堤防の沈下だけでなく、堤防から離れた堤内地の液状化による地盤沈下も含めて広い観点で議論する必要があると考えるが、どのような取り組みをしていくのか。
9	学識者	今切川の河口堰、旧吉野川の河口堰について、耐震性は見積もっているのか。旧吉野川の河口堰は、四国で初めてパイプフローテーション工法が使われて改良しているが、当時の改良の度合いでは不十分だと思う。
10	学識者	土砂管理について、流域管理という点では、県管理の砂防ダムへの土砂堆積量なども含めて、現状の課題として議論して欲しい。また、砂防ダムへの堆積や近年の林業の荒廃が、どのように河床変動等に影響しているか触れて欲しい。
11	学識者	吉野川流域の観光について、今後どういう開発が可能なのかを、30年の視点で見て、入れて欲しい。
12	学識者	環境に対して、十分盛り込めておらず、目標が明確ではない。
13	学識者	治水・利水と環境及びレクリエーション利用と環境はコンフリクト(対立関係)が起こることから、コンフリクトの解消の仕方とか、何をベースにするのかを明確に示さないと議論が進まない。コンフリクトをいかに調整するかということは河川計画の中で大きな課題であり、その回避の仕方等について方針・計画が盛り込まれなければならない。
14	学識者	環境調査が不十分であるということも課題であり、特に外来種に対する対策をどうするのか、あるいは今後侵入するかもしれない生物に対してどう対応していくのかについても、十分な議論をしておかなければならないのではないかと。

※「意見及び質問」欄について

付箋紙：いただいたご意見のまま記載

()：分かりやすくするため、河川管理者が補足した内容

< >：いただいたご意見にある()表記

表.(2) 吉野川学識者会議での意見一覧

通し 番号	会場	意見および質問
15	学識者	風景とか景観資源についての分析がなされておらず、どこを残していくのかとか、修復していくのかということが不明確である。それを調査して明確にしながら、しっかり位置づけた上で課題を抽出しなければ議論は進まない。
16	学識者	大水・地震・災害のときに、孤立した高齢者、障害者、病人などに対するハザードマップという人的なものが抜け落ちているので、補完をして欲しい。
17	学識者	吉野川を親しみのある川にするため、高齢者が車の行き交う堤防を越えて吉野川の川面へ降りていくには、交通弱者に対して、降りていく道すがらとか、遊歩道風のものをはめ込んだものにしておけば、親しみのある川というような感覚になっていいのではないか。
18	学識者	現状での吉野川水系の汚濁負荷率(農業排水・工業排水・生活排水がどのレベルであるか)に関する統計的な数値はないのか。
19	学識者	p.30の「利水容量がゼロ」という言葉はおかしいので、「貯水量がゼロ」が良いと思う。中ほどの「早明浦ダムは……十分な洪水調節機能を有しているとは言い難い」と記述しているが、洪水調節能力を発揮していないというのは、納得できない。書き方をもう少し工夫して欲しい。
20	学識者	時間が短い。しっかり議論をするのであれば、意見が公の場で聞けるようなプログラムを作って欲しい。
21	学識者	p.50の治水・利水・環境における基本理念について、管理責任を伴うことから、国交省は少なくとも優先順位を明確にするべきだと思う。
22	学識者	(環境目標について)、何年頃の吉野川を目標に河道整備するのかをはっきりさせる必要があるのではないか。具体的目標が河道整備に関して出ていない。
23	学識者	p.105の「5-2地域住民、関係機関との連携・協働」について、河川管理者と住民との綿密な協力が無いといけないのではないか。その窓口になるものとして、p.75の防災ステーションなどを利用して住民に語りかけるという姿勢を強調して欲しい。
24	学識者	素案p.70の内水被害対策について、ハード面では新設1ヶ所・増設1ヶ所だけとなっており、35の内水地域がある中で、住民が安心・安全の意識を持てるかどうか不安がある。必要なハード面での投資については前倒しでの対応も必要ではないかと思う。
25	学識者	対象期間が30年となっているが、ここで書かれているのは、今起きている課題や事業についてである。30年先のことについて、いろいろな分野で予測されているものがあって、そういうものを共有した上で、できること、できないこと、どこまでできるかということをも整理して欲しい。
26	学識者	現状(今年度)の事業費が30年間続くと考えているのか。事業費は、見積もりとしてどれぐらいなのか。(事業費が)書かれてないので、リアリティーがないと思う。
27	学識者	概ねの30年間の事業の計画一覧表のようなものがあれば、それが目標になり、一番いいと思う。
28	学識者	河川環境に関しては、実施内容のほとんどが「努める」で終わっている。やるべきことをしっかり明確にして欲しい。

表.(3)吉野川学識者会議での意見一覧

通し 番号	会場	意見および質問
29	学識者	汽水域に関しては、多くの生物データがあり、どこが重要なポイントであるかはっきり分かっていると思う。その中で、保全に重要な地域はどこなのか、劣化した場所はどこなのかを地図に落とすことは、ある程度は可能であると思う。
30	学識者	風土性に関しては、風土・地域の資源として残したいと思われるような風景やものをしっかり集めて、住民、地域の方と共有しなければ、いつまでたっても始められないと思う。
31	学識者	許認可について、河口干潟などの環境保全上、重要であるところに事業が行われるときに、どういうふうな手続を経て許認可をするのか明確にしていかなければならないと思う。
32	学識者	歴史的な景観(水害防備林、竹林)というのは、それなりの意味・機能があっ て残ってきているものなので、安易に手をつけるべきではなくて、十分にその役割を考えて欲しい。
33	学識者	治水・利水よりも環境にウエートを置いた整備計画が欲しい。
34	学識者	何とかを努めるとか、努力するとかいうようなことでは本当は良くない。
35	学識者	それぞれの場所の住民の方が川からメリット、デメリットを受けているので、その場所について一番よく知っている住民の方からの意見を十分に聴き、整備計画に反映して欲しい。
36	学識者	吉野川の上流域では、カワセミが非常に少なかった。カワセミは、その溪流の堤防の土の中に穴を掘って産卵するので、今後、工事等を行う場合には、是非とも多自然型の工事を取り入れて欲しい。
37	学識者	吉野川の中流域では、最近コアジサシ(環境省絶滅危惧種)が営巣しているところが見られなくなりつつある。西条大橋付近では、シナダレスズメガヤが繁茂し、営巣しなくなっていた。シナダレスズメガヤの生育繁茂については、野鳥の生息環境にも大きく影響するとともに、河道状態の保全等にも大きく影響するため、是非とも対策を立てて欲しい。
38	学識者	吉野川の下流域は、シギ、チドリの中継地となっていることから、是非とも環境保全には万全を図って欲しい。
39	学識者	旧吉野川は、多様で独得な河川環境を有し、ヒドリガモ、マガモ等の越冬場所となっている。今切川と旧吉野川の分岐点の竹藪にシラサギが群生をしていたが、いろいろな公害等の関係で生息しなくなっている。今後、竹藪やその周辺の工事をする場合、環境保全には十分配慮して欲しい。
40	学識者	どの地区から堤防の整備をするのか。施工順序が納得できるような形で工事を進めて欲しい。
41	学識者	川や自然に親しむという考え方だけではなく、自然は怖いものだということを経験を通して分かってもらうことも、これからの教育の大事なものではないかと思う。
42	学識者	不法投棄が年々増え、洪水が起これば不法投棄が原因で第2次災害が起こってくるのではないかなと思う。(不法投棄の)データを地域の方に流すことによって、どうかしようという働きになるかもしれない。

表.(4)吉野川学識者会議での意見一覧

通し 番号	会場	意見および質問
43	学識者	毎年来る台風や南海地震が間近に迫っている中で、全体的な防災を考えていかざるを得ない。環境や水利用も同時に考えていかなければいけない。一人一人がイメージをはっきりさせ、相互に理解しつつ、それを整備計画の中に活かしていくことが問われているのではないかと思う。 整備計画では、5年間ぐらいを目標として、それができたかどうか評価しつつ、積み上げの中で30年を見ていくような方法をとればよいのではないかと思う。
44	学識者	水質事故への対応について、具体的な事例を想定して、少し具体的に表現すれば、対処方法が分かり易いのではないかと思う。
45	学識者	環境や景観については、治水と比べると情報の差がある。多少近づけるような努力はして欲しい。
46	学識者	高齢化・少子化を踏まえて、ボランティア活動を通じて、住民と連携をとりながら、若い人の視点も入れて(いろいろな計画を)考えていければよい。高齢の人たちの生き甲斐となるような河川利用(既得権のない人にも一坪農園風の耕作地を提供するとか)ができないかと思う。
47	学識者	議論の進め方として、パート別に、課題抽出に関してしっかり議論をし、その後で目標について議論するというように中身を少し分けながら、系統的な議論を行うことを提案する。 そのためには、回数が増えるかもしれないが、意見をゆっくり聞くようなプログラムで進めて欲しい。
48	学識者	流域住民や関係自治体町村長からの意見についても、とりまとめて学識者会議に資料として提出してもらい、それらの意見を参考にしながら議論を進められればと思う。
49	学識者	ホテイアオイによる実害や除去に要する毎年の費用を教えて欲しい。
50	学識者	P37の(柳瀬ダム、早明浦ダムで)“良好な水質を維持している”とは言えない原因は何か。赤潮等が発生しているのではないか。堆積物の有機物量はどの程度か。
51	学識者	水質悪化の著しい地域の水辺やその生物環境を保全再生するために環境水利権の考えを取り入れて欲しい。
52	学識者	生物の多様性は本川だけで維持されているのではないので、p.101の”河川の連続性の確保”では、「本川と支川との連続性の確保」も検討して欲しい。
53	学識者	30年先の社会の将来予測で公的に発表されているものについて取りまとめ、その情報を皆で共有して議論することが重要ではないか。
54	学識者	専門用語が多すぎる。解説を加えて欲しい。
55	学識者	”見直しの時期”について具体的に記しておかないと、先の見通しが不明の中で、時代が変わった時に対応できない。

表.(1) 吉野川市町村長の意見を聴く会での意見一覧

通し 番号	会場	意見および質問
1	市町村長 (中流域)	池田ダム直下流の(池田地区)では、フラップゲートをなどの対策をして頂いたが昨年も浸水したので、ポンプ車の配置を的確にできるよう、また、要望したときには即時に応じて頂けるよう、取り組みをお願いしたい。
2	市町村長 (中流域)	三野町の(芝生地区)では、ほとんど堤防が完成してるが一部できていないため、そこから県道沿いまで浸水し、木材団地で多大な被害を被ったことがある。工事を進めるには時間が掛かるとは思うが、一挙にやり上げて頂きたい。
3	市町村長 (中流域)	最上流にいる者は、下流域の人が水を有効に活用できるように(川を)大事にしなくてはいけないという精神に溢れている。しかし、堤防の整備の進め方など、下流域から全ての施策が展開される。上流域もこのような精神や責任もあるので、単に河川の管理や整備ということではなく、川全体として考えていかなければならない。
4	市町村長 (中流域)	川の周辺にあるわずかな面積を多機能に活用できるようにすれば、上流域で生活している人たちが親しみを持って川の空間を活用できる。堤外地に地域住民が耕作で使っていたところを国が買い上げたら、地域住民の利活用の場に提供して欲しい。
5	市町村長 (中流域)	上流に行くと川と陸地との区切りがなかったところに、道路や護岸や堤防ができ、足の悪い人や高齢者にとってはなかなか川に近づきにくい。危険防止のために川へ入るなという看板を立て、川から人を遠ざけようとしているところについても、配慮した取り組みが必要なのではないか。
6	市町村長 (中流域)	河川情報がもう少し分かりやすく市町村の災害対策本部にも伝わるように、情報の整理と、情報を伝達できるような取り組みを改良して頂きたい。
7	市町村長 (中流域)	(沼田地区)付近は無堤地区であり、築堤を1日も早く完成させて頂きたい。
8	市町村長 (中流域)	(脇町第一)付近は無堤地区であり、築堤を1日も早く完成させて頂きたい。無堤地区では、23号台風の時に、新しい県道のバイパスを作っている付近が浸水し、大きな被害があった。
9	市町村長 (中流域)	岩津が鶴首になっており、その水が意外と早く来ると言われている。地形の特殊な形のところ(岩津)については、いろんな形でシミュレーションをして頂いて情報をよりの確に流して欲しい。
10	市町村長 (中流域)	地域の特殊性を十分勘案し、本当に活用できる生きたハザードマップにしたい。吉野川流域全体で、浸水地域のハザードマップを作っているが、もう少し精度を上げたものもお願いしたい。そうすると、市町村もより効果的なハザードマップになるのではないか。
11	市町村長 (中流域)	地域で住んでいる人が一番その川をよく知っているのも、意見を聞いて頂くのは有り難いが、形だけでなく本当に、いろんな形でそれが活用できるようにお願いしたい。
12	市町村長 (中流域)	吉野川流域に引かれている光ファイバーを開放して頂きたい。各市町村では、デジタル化対応をしようとしており、そういう部分についても国土交通省の情報系をできるだけ開放して頂ければ非常に有り難い。
13	市町村長 (中流域)	内水排除の対策について、県との連携で河道掘削とか樋門のコントロール等工夫して欲しい。浸水は内水が主だと思うため、配慮をお願いしたい。

表.(2) 吉野川市町村長の意見を聴く会での意見一覧

通し 番号	会場	意見および質問
14	市町村長 (中流域)	吉野川も含めて、川はすばらしい観光資源であると思う。ある一定の場所に遊魚船？に対する船溜まりみたいなものを作ってあげば、吉野川を利用して遊びにも来られるのではないかと思う。下流域ではきれいな水の上で遊べる場所があれば、観光客なんかも増えてくるのではないかと思う。
15	市町村長 (中流域)	この整備計画が概ね30年であるが、やはり具体的に5年10年があって30年があると思う。予算がまだまだ減ってくる構造改革の中で、この10年はここまでぐらいできるだろうという具体的なお答えができないのか。我々も住民の皆さん方から、(加茂)第二のはどうなっておるのだという話も頂くが、返事ができない。
16	市町村長 (中流域)	加茂第一を整備して頂いており、山口谷について、200m手前まで築堤が出来ているが、まだどういう形で支流が始末されるのか聞いていない。情報提供をもっとして欲しい。
17	市町村長 (中流域)	今回、直轄だけの計画であるが、支流(山口谷川)についても県と協議して、これに付随した計画を持って説明をして頂いたらと思う。
18	市町村長 (中流域)	一昨年(H16)の23号台風では、(東毛田)集会所も腰ぐらいまで浸水した。昨年(H17)の14号台風の時にはたまたま早明浦が濁水であったが、満杯状態だったら、一昨年と同じような浸水被害を受けるというデータが出ているので、特に治水、利水がメインでなかろうかと思う。環境や自然破壊やというのは、きれいごとであり、きれいごとで住民や県民はもう守れない。
19	市町村長 (中流域)	議論のテーブルはどこかで終止符を打ち、早く実施の時期を見出して頂いたら有り難い。
20	市町村長 (中流域)	スポーツの場としてのグラウンドが共有なのは、徳島県で半田の小学校と中学校だけと思われる。つるぎ町半田中藪の中藪島に水際公園的な空間的な整備をして頂き、教育部門に役立ててるのが、住民の全ての悲願である。
21	市町村長 (中流域)	素案のp.62に、中流域の(堤防を)整備する区間という図面があるが、位置関係や地域的なものについては、完成するまでにもう一度協議頂けるのか。
22	市町村長 (中流域)	池田ダムは香川用水や吉野川北岸農業用水の水源地になっているが、水道や浄化槽という社会生活を支える整備が進まない。徳島県の水道整備率は上流に行けば行くほど低く、廃水処理整備も厳しい。上流域が水を守っているという意識を持っていることを、下流域で思ってくれてしかるべきだ。国交省が思い切った政策を講じれば、大多数の下流域も喜んでくれるのではないか。川の管理は川全体を考え、土地は国土と考えるように、川も大きな意味で考えて頂く必要があると思う。
23	市町村長 (中流域)	銅山川は完全分水で、愛媛県へ利水しているので、愛媛県は四国一の産業の盛んな町になっている。今日の所管の話ではないが、完全分水の問題についてもご配慮頂きたい。
24	市町村長 (中流域)	近年の度重なる出水により、ダム堆砂は進み、ダム洪水調節効果は、減少し、河川水位が上がっているのではないか。このままではダムが保たないので、早く何かの処置を考えて頂きたい。
25	市町村長 (中流域)	無堤地区の築堤で遊水地帯が減ってくると、その地域の過去の水位が下流まで行ったら、上がっているのではないかという気がするが、どうなのか。
26	市町村長 (中流域)	昨年(H17)は濁水で早明浦ダムが空っぽの状態ですぐ台風が来て、ダムがいっぱいになった。現実には早明浦ダムに水があればもっと全体的に出たとか、状態によって上がるのか。

表.(3) 吉野川市町村長の意見を聴く会での意見一覧

通し 番号	会場	意見および質問
27	市町村長 (下流域)	堤防の嵩上げについて、河口付近から5km前後の両岸では計画高より低いところがある。この辺りは嵩上げしなくてもこの30年は対応できるのかどうか聞きたい。できるだけ嵩上げを実施して欲しい。
28	市町村長 (下流域)	漏水対策の必要区間において、今回の計画素案で実施区間になっていない応神と徳島第2箇所についてはどうなるのか。
29	市町村長 (下流域)	内水対策について、角の瀬を実施してもらっているが更なる能力アップをお願いしたい。
30	市町村長 (下流域)	内水対策について、川内地区での樋門新設に合わせた排水機場の設置について配慮をお願いしたい。
31	市町村長 (下流域)	地震対策・高潮対策等について、直轄管理樋門の耐震補強のみではなく、堤防全体の安全性を検討して欲しい。
32	市町村長 (下流域)	徳島市は第十堰の下で水道水を取水しているが、一昨年(H17)の台風23号で井戸がいくつか被害にあった。上堰の破損が上水道の施設に影響のないように適切な補修が行われるようにして欲しい。
33	市町村長 (下流域)	危機管理対策について、警戒水位になればどう危ないかなど、住民にもう少し分かりやすいようにならないか。住民に分かりやすい言葉で自治体と河川管理者との間で共通認識を持ってやって欲しい。
34	市町村長 (下流域)	環境については、環境保全、地域と川の共生関係の構築に努めて欲しい。
35	市町村長 (下流域)	徳島市には、吉野川に関する住民団体から報告書がある。この整備計画策定に関しても、森林の現状等の話も論議して頂けるようお願いしたい。
36	市町村長 (下流域)	旧吉野川が直轄としての取り組みが遅かったこともあって整備が遅れている。できるだけ早く整備計画から実施計画を策定して頂き、一日も早い整備を希望、要望したい。
37	市町村長 (下流域)	鳴門市内の上水・工水は、旧吉野川から取水していることもあり、できるだけ早く、抜本的な第十堰の対策部分の整備計画策定手続きに着手して頂きたい。
38	市町村長 (下流域)	平成16年から直轄事業で角の瀬の排水機場、平成17年度から川島の排水機場に着手して頂き感謝している。また、漏水関係についても、今回の整備計画に入れて頂き重ねてお礼申し上げたい。
39	市町村長 (下流域)	内水対策について、今回の素案でも(吉野川市の)内水対策を挙げてもらっているが、吉野川市の大きな課題なのでよろしくをお願いしたい。
40	市町村長 (下流域)	排水機場から本川に出る導水路の樹木が非常に大きくなっており、また、その部分に土砂が堆積しているため川の流れが止まってしまうので、排水機場から本川までの間の整備をお願いしたい。
41	市町村長 (下流域)	吉野川市県民グラウンドは2年続けて災害に遭い、〇〇万円の修理費が掛かってくる。ふさわしくはないが、何か対応や知恵がありましたらお願いしたい。
42	市町村長 (下流域)	(善入寺島周辺では)、最近河床が上がってきたので、少し水が出るとすぐ冠水してしまう。特にケンザキと呼んでいる所に向かって吉野川の水が押し寄せ、2年連続で真っ二つに割られ困っている。ケンザキ部分の補強をお願いしたい。

表.(4) 吉野川市町村長の意見を聴く会での意見一覧

通し 番号	会場	意見および質問
43	市町村長 (下流域)	谷島地区(勝命箇所)に無堤地区が2kmある。毎年のように床上浸水等があり農作物が全滅になるので、この解消のため無堤地区に早期実施(堤防の整備)をお願いしたい。
44	市町村長 (下流域)	鶯谷川には、内水排除のための樋門が設置されたが、最近は何度の出水により樋門が閉められ、農作物の全部冠水や床下・床上浸水等もあるため、機械排水(ポンプ)の設置を計画して欲しい。
45	市町村長 (下流域)	角の瀬の排水場について、20m ³ /sの排水能力を持つポンプの設置の許可を頂いてお礼申し上げる。整備計画のp.67に堤防漏水対策を実施する区間ということがあるが、素晴らしいものができつつあると期待している。
46	市町村長 (下流域)	第十堰から上流部分の堤防の補強について、漏水対策、漏水調査を行ってもらっているが、まだ黄色い部分(漏水対策必要区間)が少しあるようだ。漏水対策は完全な整備を行って頂き、地域住民の不安の解消をお願いしたい。
47	市町村長 (下流域)	今切川の左岸は(国道)11号線の北島境から広島への排水機場、船溜まりがあるとところまでを順次実施(築堤)して頂いている。継続してこの区間を実施して欲しい。
48	市町村長 (下流域)	p.81で、北川向地区の赤く塗ってあるところが掘削の場所だが、鳴門市まで両岸ずっと早期をお願いしたい。
49	市町村長 (下流域)	(堤防の)工事箇所については、地元と協議して優先順位を付けたいと考えている。できれば最優先順位に住宅が掛かる部分を実施し、何年ぐらいにそこを計画して実施していくということを地元で教えてあげたいと思う。
50	市町村長 (下流域)	これまでのディスカッションでは、ピンポイントの箇所が多かったが、総合的な話も聞いて非常によく分かるようになってきていると思う。
51	市町村長 (下流域)	防災は要因が多いため、全体的なことを考えなくてはならないので、情報をもっと整理して出して欲しい。
52	市町村長 (下流域)	水辺プラザについては感謝している。
53	市町村長 (下流域)	北島町は周囲が水に囲まれているので、全方位を注意する必要がある。無堤地区、弱堤地区が残っているところについて第一をお願いしたい。
54	市町村長 (下流域)	(北島町は)ゼロメートル地帯の内水排除対策が非常に重要である。この対策に非常に興味がある。
55	市町村長 (下流域)	災害に係わる情報網の整備を今後ともお願いしたい。情報網の整理をして頂き、分かりやすく対策(防災)を執れるようにすることに一番関心がある。
56	市町村長 (下流域)	(北島町は)河川に囲まれた島になっており、最後には島から逃げ出さないといけないので、橋の強化をよろしくをお願いしたい。
57	市町村長 (下流域)	第十堰下流2.5km左岸の藍住町徳命字小塚先に古い石積みの護岸が約300mあるが、この侵食対策を兼ねて早急に護岸の整備を実施して欲しい。
58	市町村長 (下流域)	人と川とのふれあいに関する施策の推進について、旧吉野川に東中富親水公園や桜堤公園の整備を行っており、多くの住民の憩いの場として利用されている。吉野川においても、水辺に近づきやすい親水護岸を整備し、子供から高齢者に至るまで吉野川に親しめるような整備を実施して欲しい。

表.(5) 吉野川市町村長の意見を聴く会での意見一覧

通し 番号	会場	意見および質問
59	市町村長 (下流域)	旧吉野川は堤防がないところがほとんどで、洪水で浸水する箇所も何カ所かある。川幅の狭いところは河道の掘削や堤防の築堤を行って頂き、住民の生命と財産を守って欲しい。
60	市町村長 (下流域)	(旧吉野川で)洗掘が起こっている場所は、応急修繕はもとより強固な護岸整備を施工して頂きたい。
61	市町村長 (下流域)	板野町では、宮川内谷川の末流の地点(東徳島病院)辺りが増水の度に浸水する。建設省時代からいろいろ要望してきたが、「下流から実施する」という回答ばかりだ。できれば、上下流のバランスのとれた整備計画をして欲しい。
62	市町村長 (下流域)	大寺から川端地区の3kmぐらいは、無堤地区である。用地交渉は全部できているので、そういうところから築堤整備をして欲しい。
63	市町村長 (下流域)	西中富地区も無堤地区であり、一昨年(H16)の台風では手を伸ばしたら届くぐらいのところまで水がきていた危険な場所である。その地区は人口が増えてきているので早急に堤防を整備して欲しい。
64	市町村長 (下流域)	大寺橋付近で、昨年要望して木の伐採やごみの清掃をして頂き、感謝している。川端地区も木の伐採が必要などところがあるので、よろしくお願ひしたい。
65	市町村長 (下流域)	災害があれば初動活動が大切であるため、防災情報の発信について、できるだけ正確に早く情報を流して欲しい。
66	市町村長 (下流域)	堤防の漏水対策をやって頂いているが、引き続き堤防の強化に力を入れて頂きたい。
67	市町村長 (下流域)	これからの危機管理については思い切った情報を流す、事前に協議しておくことが、被害を最小限に抑えられ、住民に対して安心感を与えられると思う。そのように情報を出して頂き、自治体へのご指導をお願いしたい。堤防が破堤した場合に、これぐらいの雨量であればこの地区にはどれぐらいまで水位が来るといふ情報を提供して欲しい。
68	市町村長 (上流域)	富郷ダムによって、新居浜市は非常に潤いをもらっている自治体であり、河川計画でこういうことをやって欲しいということはない。
69	市町村長 (上流域)	河川敷に近いところに集落が1つだけあるので、(新居浜市の)上流の状況など河川情報を充実して流して頂くと助かる。
70	市町村長 (上流域)	(四国中央市は)1つの市で銅山川の3つのダムを抱え、水資源の恩恵を受けた町だと思う。
71	市町村長 (上流域)	洪水調節機能という観点から、柳瀬ダムにおける放流設備の新設をお願いしたい。
72	市町村長 (上流域)	(柳瀬ダムの)堆砂を利用して作った鳴門金時は評判もいい。堆砂の除去と堆積土の利用について継続してお願いしたい。
73	市町村長 (上流域)	平成13年、14年に(作成した)銅山川の3ダムの水源ビジョンに地域環境整備や水辺が果たす教育の価値などが書かれている。その辺と整備計画との連携協力体制で臨んで欲しい。
74	市町村長 (上流域)	ダムの管理の問題として、直轄で管理し、ダムの設置者としての責任を直下流、特に本山、土佐町、大豊町の浸水対策あるいは河川環境の整備、浸水機能の向上について、解決しないとなかなか難しい。

表.(6) 吉野川市町村長の意見を聴く会での意見一覧

通し 番号	会場	意見および質問
75	市町村長 (上流域)	この河川整備計画は、この先30年ダム上流域には何もしないという計画であり、甚だ落ちがあって、遺憾である。これから30年下流域の整備を直轄でして上流域には何の対策も講じないということは、ダムの設置者として、全く無責任ではないかと思っている。ダム設置者として国が果たす役割、責任、これを果たしていくということを明確にするべきではないかと思う。
76	市町村長 (上流域)	早明浦ダム建設当時、建設中も建設後も濁水は絶対に出さない、と言われ、地元で了解した経緯があるが、全く抜本的な対策を講じていない。これから30年先、このままでは到底我慢できないので、抜本的な対策を講じるという前向きな姿勢を示して欲しい。
77	市町村長 (上流域)	早明浦ダムは圧倒的な治水容量があるが、構造上クレストゲートから下の事前放流が不可能(発電放流以外に水を抜けない)という構造が指摘されている。事前放流が可能なダムの体質改善を是非考えて頂きたい。
78	市町村長 (上流域)	最近、アウトドアスポーツで河川の利用が始まっているため、かんがい期の流入量をもう少し幅広くとれないか(例えば5月以降も3月のかんがい期並の水量で確保するなど)。整備計画とも別かもしれないが、考慮して欲しい。
79	市町村長 (上流域)	(早明浦)ダム直下流の直轄区間でないところがなぜ計画で取り上げられていないかの説明で、被害の大きいところから対策をしていくという説明があった。その発言に非常に憤りを感じ、撤回してほしいと思った。
80	市町村長 (上流域)	濁水の問題について早明浦ダム直下流と下流の被害状況を把握するべき。ダム湖内では水質の基準値を満たしているとなっているが、下流では濁水時には悪臭のする水が流れていた。
81	市町村長 (上流域)	治水機能を備えたダムが上流にありながら、農作物が1日でだめになるということを、住民がどのように受け止めているかを考えて欲しい。
82	市町村長 (上流域)	洪水調節機能を大きくしたら、具体的に(早明浦)ダム直下流でどうなるのかということが全く分からない。
83	市町村長 (上流域)	治水・利水機能を備えたダムを設置し管理する責任において、流域は1つなのだから管理されるべきで、住民に配慮すべきだ、という考えである。
84	市町村長 (上流域)	治水・利水機能のあるダムの管理をすることで利益(メリット)を得る地域、デメリットがある地域の利害を調整する制度について、30年の整備計画の中で検討した経緯があるのかどうか、今後どうなのかについて伺いたい。
85	市町村長 (上流域)	今の整備計画は、これから30年は何もしてくれないという計画なので非常に遺憾に思う。
86	市町村長 (上流域)	(早明浦)ダム直下の土佐町、本山町、大豊町について、今回の計画で直轄管理区域として拡大して具体的な計画まで載せてもらうということであれば、容認できない。
87	市町村長 (上流域)	直轄管理区域であろうが、県管理区域であろうが吉野川に違いなく、今回30年先を見据えての計画なので、しっかりと高知県とも調整を図ってもらいたい。
88	市町村長 (上流域)	市町村長、住民の意見はどれほど反映されるのか。

表.(7) 吉野川市町村長の意見を聴く会での意見一覧

通し 番号	会場	意見および質問
89	市町村長 (上流域)	源流域に近いところは、吉野川の水質を良くしていこうと平成30年には土佐町全域に下水道を整備していこうとしているが、早明浦ダムからの濁水で川の魚がほとんど全滅の状態である。ダムに起因した濁水問題の抜本的な改善について今までも何度か話し合いをしてきた。
90	市町村長 (上流域)	森林が整備されない(状態で)、大雨が降ったら流木ごと、去年の早明浦ダムであったとおりである。林野庁とも連携をとって山の手入れをして欲しい。
91	市町村長 (上流域)	林野庁とも連携をとって山(森林)の手入れをして欲しい。これは濁水対策の1つの方法ではないかと思っている。
92	市町村長 (上流域)	ダムの事前放水のために確実に低貯水位でも放流できるような施設を考えるとこの整備計画に書かれているが、これは具体的にどのようなことを考えているのか。
93	市町村長 (上流域)	高知県は財源不足であり、河川の堤防はできる状態ではないと言う。そうすると、いつ被害を受けるか分からない源流域、上流域は我慢しなさいということか。 このことについて高知県と話し合いはしたか。
94	市町村長 (上流域)	危険箇所については上流域であろうが、必要なところは改善し、計画に載せていく、ということが行政としての努めではないか。
95	市町村長 (上流域)	事前に整備計画を熟覧したが、啞然とした。上流域に対する整備計画がないに等しい。
96	市町村長 (上流域)	(県道)17号線の早明浦橋から役場まで11kmの間にカーブが大小合わせて107箇所ある。ダムの堆砂をあげて道路線形の改良に使えばどうかと提案したが、依然として検討するという話でしかない。できるのかできないのかはっきりして欲しい。
97	市町村長 (上流域)	ダムの濁水に起因する地滑り、それが濁水に通ずる状況は現実起こっており、これを保全して欲しい。
98	市町村長 (上流域)	国土を保全するのは国の責任である。もう少し源流域に対する想いも整備計画の中で位置付けておくべきだと思う。
99	市町村長 (上流域)	森林整備の問題が遅れているので、林野庁や農水省との連携を図りながら整備計画を立てて欲しい。
100	市町村長 (上流域)	源流地域は、自分の郷里を犠牲にして利水地域の命を守っているというプライドを持っているので、整備計画は被害の大きいところからというプライオリティーの問題ではなく、トータルの問題として見て欲しい。
101	市町村長 (上流域)	今回の会は意見を聞き置くだけなのか、出された意見についてただちに修正し、具現化するのか確認したい。整備計画に意見が反映され、変更もあり得るとのことか。
102	市町村長 (上流域)	p.32早明浦ダムの堆砂量の経年変化について、平成5年から平成8年あたりまで約50万m3の土砂が減っている。なぜここだけが減っているのか、説明すべきだと思う。
103	市町村長 (上流域)	河川は山から川、海まで一体である。林野庁と農水省も吸収し、森林の分野をもっと書いて欲しい。

表.(8) 吉野川市町村長の意見を聴く会での意見一覧

通し 番号	会場	意見および質問
104	市町村長 (上流域)	堆積砂を一定減らすという項目があれば環境にもいいと思うし、アユの生息も甦るのではないかな。
105	市町村長 (上流域)	山地砂防の事業計画もこの河川計画に記載できないか。同じ国交省だから、山地砂防は記載できるのではないかな。
106	市町村長 (上流域)	堆砂の除去の問題や、濁水の問題も林野庁との連携を強化していく等の記述がないと、河川法だけで進むことになる。
107	市町村長 (上流域)	(早明浦)ダム下流域の直轄化の話の中で、予算軸と時間軸から言って無理だという話だったが、30年という期間がどれくらい長くて大きな時間かということを知っているのか。
108	市町村長 (上流域)	河川を管理するということは、流水を利用し、治水、利水を行い、その水をいかに守っていくかということである。その中で、当然利害がある。それを調整する制度について、この整備計画がそこまで踏み込んだ、全体を見据えた計画であるべきだと思う。
109	市町村長 (上流域)	吉野川の場合、治水・利水のために四国の命として早明浦ダムを建設し、水利用を開発し恩恵を与えている、それに係る管理という考えで言っている。
110	市町村長 (上流域)	早明浦ダムは100年計画のダムで、これまで40年経っている。30年間の計画で、国交省は早いうちに補強・修繕することにより延命対策をするという方針を打ち出しているが、ダムにも当てはまらないのか。
111	市町村長 (上流域)	p.74の「上流ダム群の改良等」で「早明浦ダムでは洪水調節容量を増大させ、低い貯水位でも確実に放流できるよう施設を改築する」と書いてある。事前放水も含め、是非そのようにして欲しい。
112	市町村長 (上流域)	県管理区域であっても、国として県に対して国土保全の考えを指導し、連携をとり、どう対策を講じたらいいいのかを基本に置いて話をして欲しい。

表.(1) 吉野川流域住民の意見を聴く会での意見一覧

通し 番号	会場	意見および質問	備考
1	流域住民 (中流域)	グランドルールについての質問と意見。 質問ですが、反映されるか、されないかを決定する場というのはどこなんでしょうか。その決定する場での議論は公開されるんでしょうか。その決定するに当たっての根拠となるデータなども、公開されるんでしょうか。	
2	流域住民 (中流域)	データに基づく説明が出来るものは検討内容を公開して頂けるという解釈で よいか。	
3	流域住民 (中流域)	進行を第三者的な中立的な立場のコモンズさんをお願いされたということは、いいと思う。	
4	流域住民 (中流域)	住民意見を反映する決定過程自体を公平な第三者的機関で(議論して)欲しい。流域委員会方式など、どうして、採用できなかったのか。決定の場に中立性を持たせて欲しい。今のこのやり方では、その決定の場はやはり国交省の内部になっているため、すべて公開できないものもあるかもしれないので、その辺の透明性が今後もっと高まるようなやり方を検討して頂きたい。	
5	流域住民 (中流域)	加茂第一箇所(山口谷川合流点付近)は堤防ができて、内水被害は無くないと思います。内水被害を軽減するためには、洪水時の水位を下げることが大事だと思いますので、この河道掘削、河道を拡幅するという観点で、そこは大きくとってもらいたいと考えます。	
6	流域住民 (中流域)	東三好橋上流の左岸側(芝生)では、堤防との距離の関係から高水敷を幾ら残せるので、河道掘削を大きくやってもらえれば、上流の内水被害が若干でも軽減されるのではないかと思います。	
7	流域住民 (中流域)	加茂谷から上流側(加茂第二箇所)については、堤防の設置位置によって、昔のように潜水橋を渡って島へ渡るというような景観が全く残せなくなってしまします。今までの歴史的な景観も残るような堤防法線も選択のしようがあると思います。堤防位置を決定事項のように示すというのは、疑問が残る。いろんな意見を汲み、堤防法線も何案か示し、環境や文化的な景観に配慮する。	
8	流域住民 (中流域)	多自然型川づくりは、いい事例もあれば、悪い事例もあり、その評価を住民も入ってオープンなところで議論をして、専門家の意見が広く分かるようすれば、ちゃんと対応していることになると思います。	
9	流域住民 (中流域)	環境保全については、指標を作成する必要がある。(指標に対して)評点をつけ、その評点がどのように移り変わり、そして将来に向けて改善していけるかを、指標によって管理してもらいたい。	
10	流域住民 (中流域)	貞光川沿いでは、平成16年17年の台風で、あと10cmぐらいまで水が来た。そのために、ヨシを刈ったり立ち木を切ったり、近所の川全体を今も管理しています。どのようなことをしたら、(行政が)対処してもらえるのだろうか。	
11	流域住民 (中流域)	多自然型工法も場所毎にあった工法があると思います。できるだけ生物環境という視点から最善の方法をとって頂き、それに関しても専門家の方々に相談し、住民から意見を聞くということをやって頂きたい。	
12	流域住民 (中流域)	p.101の「河川の連続性の確保」について、魚道のことに関しては、魚は今現在も溯上しているので、第十堰も盛り込むべきではないかなと思います。	

表.(2) 吉野川流域住民の意見を聴く会での意見一覧

通し 番号	会場	意見および質問	備考
13	流域住民 (中流域)	計画の中で、新しい堤防を造ることは良いのですが、今の現状で大水が発生した場合、どのように対処していくか。木を切るとか方法はあるが、そのような対策を全面的に推進を頂くことが、我々住民にとって、一回一回の台風や大水の時に安心ができます。	
14	流域住民 (中流域)	川の管理において、吉野川は国、支流は県となっており、この計画について吉野川を完全に整備していくと、それに流れ込む支流の整備の方はどのようになるか危惧をいたします。その点について市町村と十分に連携をとって頂き、もっと具体的に分かりやすく説明をして頂けるよう、今後取り組んで頂きたい。	
15	流域住民 (中流域)	平成16年の16号台風と23号台風によって、山口谷川と山陰谷川が氾濫し、内水が相当氾濫しました。その具体的な対策として、堤防を造るのか、樋門を造るのかをお伺いしたいと思います。	
16	流域住民 (中流域)	遊水地帯があることで何かよいことがあるか、ないのかということに合わせて、なぜ遊水地帯なのかという言葉の説明をして頂きたい。	
17	流域住民 (中流域)	検討委員会のようなものも設けて頂き、子供が安全に遊べる川にするためにどのようなことが出来るか考えて頂きたい。	
18	流域住民 (中流域)	上流の人はかなり長い間辛抱してきました。下流の人が上流の人に済まなかったなど一言も言って頂いたことはありません。中流と下流、上流、これから一つになって連携して利用していく運動する必要があると思います。	
19	流域住民 (中流域)	沼田箇所では堤防がいつできるかお聞きしたい。	
20	流域住民 (中流域)	附図-13で、小島橋から脇町大橋までの間の河川敷で牧草を作っておられますが、いろいろ堆肥を積み込んで景観も悪いし、堆肥をやることによって、糖尿病とかが多く出てくる。こういうところに何か解約とか違約金のようなものをとれるのでしょうか。	
21	流域住民 (中流域)	素案の(堤防)法線は、計画的にどれぐらい意義があるものなのですか。この法線の地域住民への説明会はいつ頃するのですか。また、これは決定として説明会をするのか。	
22	流域住民 (中流域)	加茂第二地区で、河川の木や竹とか切りたいと事務所の方に連絡したら、勝手に切ってもうたら困ると言われました。どうして切ったらいけないか説明して頂きたい。	
23	流域住民 (上流域: 高知県)	(早明浦)ダムが出来てからは、ダムの放流により地蔵寺川がせき止めて水位が上がり、去年は道路が水没した。これは人災だと思う。地蔵寺川の増水状況を踏まえた放流、あらかじめ水位を下げるダム操作を行って欲しい。	
24	流域住民 (上流域: 高知県)	(事前放流の実施による対策)ができないのなら、現在掘っている田井の小学校の下あたりから、もう少し200~300m下(流)にまで掘削して、地蔵寺川をせき止めることにならないようにするべきではないか。	
25	流域住民 (上流域: 高知県)	瀬戸川地区のバックウォーターについて、16年度・17年度の2年ぐらいかけて蛇かごを置いて整備されたのだが、ダムの洪水時には蛇かごが見えないぐらいまで水位が上がり護岸の役割を果たしていない。是非現地をしっかりと見て頂いて、しっかりしたバックウォーターに対する対策をとって頂きたい。	

表.(3) 吉野川流域住民の意見を聴く会での意見一覧

通し 番号	会場	意見および質問	備考
26	流域住民 (上流域: 高知県)	行政の立場での管轄ということはあると思うが、吉野川流域の住民として、生活エリアとして、吉野川の濁流、それから生活基盤は一緒である。直轄の管理であれば、全体の川の流量を管理するのが本来の姿であるべきと思うので、大豊町、本山町、三好市も一緒に管轄に入るべきではないか。	
27	流域住民 (上流域: 高知県)	早明浦ダムの放流により、ダム直下流の県の管理区間で、護岸などへの被害が発生していることを、どのように考えているか。	
28	流域住民 (上流域: 高知県)	平成16年10月20日の台風23号で、(早明浦)ダムの放流により大豊町の敷岩のハウスが浸かったという現状があるが、これに対してはダムの影響ではないという考えだろうか。	
29	流域住民 (上流域: 高知県)	本来は一本の河川として管理するのが本当ではないか。(早明浦)ダム直下の高知県側の住民が被害を被っているというのが現状であるので、今後、検討の中へ入れて欲しい。	
30	流域住民 (上流域: 高知県)	今回の参加体制がどのようになっているのか。	
31	流域住民 (上流域: 高知県)	下流域へきれいな水を流すということで、浄化槽の最終処理場施設が土佐町の一番ダム側に建設されて、最後の仕上げの段階に入っているが、ここは早明浦ダムが若干放流すると水没する地域である。水没になってその施設が使用できなくなったときは大変困ることになるので、水没しないような形の放流計画というか、操作をして頂きたい。	
32	流域住民 (上流域: 高知県)	吉田橋の下流域は、護岸ができてからかなり年月も経って、コンクリはどんどん劣化していると思う。そのようなところの施設の補強・整備を、早急に点検をしてお願いしたい。	
33	流域住民 (上流域: 高知県)	(早明浦)ダムができるまでは、一瞬浸かったら、それで水が引いて被害もなかったが、今は、地蔵寺川流域で降った時と早明浦ダムの放流がちょうど重なると、かなり水位が上がって、長時間冠水するということになる。	
34	流域住民 (上流域: 高知県)	きれいな水で有名だった吉野川が、今は濁水で有名になっている。以前は子供たちが魚とりなどの川遊びに戯れていたが、今は、危険だから川へ行ったらいけないというようなことである。できたら、地域の者がこぞって楽しめる・親しめる吉野川に少しでも戻るような事業もお願いしたい。	
35	流域住民 (上流域: 高知県)	(早明浦)ダム直下で恩恵を受けていることは少ないと思う。早明浦ダムが濁水すると、香川県、徳島県の方から見学に来るが、残していくものはごみだけで、地元の私たちはごみ拾いに徹していないといけない時もあるので、そんなことも含めてお願いをしたいと思う。	
36	流域住民 (上流域: 高知県)	グリーンベルト事業で植栽工事は、ダム周辺の整備という点ではいいのかもしれないけれども、水質の保全には全然ためにならないような木ばかりを植えて、何でこんなことをしたのだろう。	
37	流域住民 (上流域: 高知県)	せつかく事業(グリーンベルト事業による植栽工事)でやっているのに、後の管理ができていないような状況で、残念に思う。	
38	流域住民 (上流域: 高知県)	早明浦ダムの周辺でも環境を整えば、渡りの途中でヤイロチョウが営巣して声も聞けるのではないかと思いますので、環境面の整備には特に力を入れて頂きたいと思う。	

表.(4) 吉野川流域住民の意見を聴く会での意見一覧

通し番号	会場	意見および質問	備考
39	流域住民 (上流域: 高知県)	ダム管理規程に匹敵するような放水は行われる度に、下流では田んぼが浸かり、ハウスが傾き、修理も効かないような状態になる。水は全部香川県が使うのに、我々には何の利益もない。このような不公平は今の日本にあっていいのだろうかと思う。	
40	流域住民 (上流域: 高知県)	早明浦の流入量が大きくなったからといってドンと流すが、下流では全然降ってない時もある。周りの支流からほとんど水が出ていないので、吉野川の滝のような流れが一気に走る。それで土地が崩れ、作物が皆根こそぎ持っていかれる。	
41	流域住民 (上流域: 高知県)	支流の適当な位置に雨量計を設置すべきである。また、水位計も支流と本川の合流部に設置し、支川の流出量を考慮したダム管理を行って欲しい。	
42	流域住民 (上流域: 高知県)	高知県ともタイアップをし、(流域住民の意見を聴く会)に高知県の関係者も来て頂いて、我々の意見も聞いてもらいたいし、またその計画も述べてもらいたい。	
43	流域住民 (上流域: 高知県)	濁水が去年は2回もあったわけであるが、このことについてどのように整備計画へ載せていくのか。	
44	流域住民 (上流域: 高知県)	第2回、第3回の会では、もっと地域の住民と、本当にひざを交えて意見を聴くような場を作って頂きたい。	
45	流域住民 (上流域: 高知県)	濁水について何とか解消してもらいたい。ダムが濁水になってきた時は、上流からきれいな水が入っているのをわざわざ濁った水にして下流へ流しているわけである。導水バイパスを造って頂きたいということをお願いしておきたい。	
46	流域住民 (上流域: 高知県)	このような会議をする上には、もっと幅広く周知徹底を次回はお願ひしておきたい。	
47	流域住民 (上流域: 高知県)	濁水についてなぜこのような原因になったのか、回答を頂きたい。	
48	流域住民 (上流域: 高知県)	(去年の)2回の濁水の原因は、徳島への43m ³ /sという水利権の問題があると思う。このことも今度の整備計画へ載せておいて頂きたいということをお願いしておく。	
49	流域住民 (上流域: 高知県)	池田ダムから下流の話がほとんどで、私どもには実感がない。直轄だろうと何だろうと一本でつながっているものであり、国が関わっていることである。是非次の会の際には、(早明浦)ダムの直下から池田ダムまでの間で、洪水時にどこが浸かるのか、御存じだと思うので、是非お聞かせ下さい。	
50	流域住民 (上流域: 高知県)	上流域を国土交通省に訴えて、直轄区域に入れる考えがあるのかないのかお聞きして下さい。	
51	流域住民 (上流域: 高知県)	上流域を直轄区間に加えるという地元の要望を、本省に本当に伝えられるか。	
52	流域住民 (上流域: 高知県)	PRが十分ではなかったのではないかと。住民の方々にもう少し周知徹底してたくさん来て頂けるように。	
53	流域住民 (上流域: 高知県)	(早明浦ダムの)管理規程は公表されているものか。	

表.(5) 吉野川流域住民の意見を聴く会での意見一覧

通し番号	会場	意見および質問	備考
54	流域住民 (上流域: 高知県)	最近ではアメダスなどにより降雨予測が分かると思うので、事前放流というのは可能ではないのか。(河川管理者の説明では)、降雨予測が分かっているのに腹いっぱいダムに水を貯めて、流量が増えたから放流しようというような感覚に聞こえた。	
55	流域住民 (上流域: 高知県)	(ダムの運用は)それぞれのダムが管理するのか。それとも、吉野川ダム統合管理事務所が管理するのか。	
56	流域住民 (上流域: 高知県)	上流域には自然のダムという森林があり、濁水や土砂の流入についても人工的なことで解決するだけではなく、自然の資源をもっと利用することを考えて頂ければ、上流域についてもいろいろな面の活用ができるのではないのか。	
57	流域住民 (下流域: 吉野川)	麻名用水の取り入れ口の水位が下がり、かんがいの水が少なくなり困っている。対策として本流からスムーズに水が流れ込むよう、取り入れ口のバラス、樹木を取ることにについて許可を頂きたい。	
58	流域住民 (下流域: 吉野川)	麻名用水取水口周辺は、昭和30年代まで本流は南の堤防に沿って流れていたが、バラスを取るための進入路が障害となって川の形状が変わった。昔流れていたように、南側の堤防に沿った底流を復元して欲しい。	
59	流域住民 (下流域: 吉野川)	沼田地区の2.2kmが無堤地域になっている。遊水地帯で家屋浸水もあり、5～10年の間に築堤して頂きたい。	
60	流域住民 (下流域: 吉野川)	堤防がいらぬと言っている三野の太刀野地区と芝生地区は堤防ができ、加茂野宮、清水は平成18年まで用地買収している。(堤防整備の優先)順位はどのようにして決めているのか。	
61	流域住民 (下流域: 吉野川)	勝命地区の約2km余りの無堤地域において、平成16年の23号台風により、床上・床下浸水が何十軒か出ている。一日も早く着工(→堤防の整備)して頂きたい。	
62	流域住民 (下流域: 吉野川)	県の一級河川(五明谷と伊沢谷)と吉野川の合流地点で、内水面の機場の下に雑木が群生している。機場(の能力)を十二分に発揮するためにも、現状を見て頂き、早急に伐採計画を立てて欲しい。	
63	流域住民 (下流域: 吉野川)	住民の意見を聞くという姿勢は、高く評価している。	
64	流域住民 (下流域: 吉野川)	この河川計画(→整備計画)には阿波市の内水対策、ポンプ場の新設・整備についてあまり書かれていないので、今後の計画に付ける時には地域住民の声を聞き、被害の甚大なところへ早急にポンプの新設・増設をお願いしたい。	
65	流域住民 (下流域: 吉野川)	石井の防災ステーションのポンプ車の稼働実績と運営規程について教えて欲しい。	
66	流域住民 (下流域: 吉野川)	善入寺島が遊水地帯であることは分かっているが、上流で堤防を閉めると善入寺島に水が乗る回数が多くなるので、優良な耕作地を守るためにも河床を下げて欲しい。	
67	流域住民 (下流域: 吉野川)	吉野川の恵みに生かされた農作物によって生活している組合員がたくさんいることを念頭に置いて、善入寺島の整備計画、樹木の伐採、河床の整備などをお願いしたい。	
68	流域住民 (下流域: 吉野川)	国土交通省とともに手を携えて整備計画に参加させて頂きたい。	

表.(6) 吉野川流域住民の意見を聴く会での意見一覧

通し番号	会場	意見および質問	備考
69	流域住民 (下流域: 吉野川)	p.70に内水対策が入っているが、ポンプ場の整備のスケジュールが書かれていない。この30年間の計画はこのままで、スケジュールなどは計画に含まれないのか。	
70	流域住民 (下流域: 吉野川)	(内水対策を)検討する際、被害の甚大さに応じた優先順位などもオープンにするのか。	
71	流域住民 (下流域: 吉野川)	「浸水想定区域図括版」は、150年に1度の洪水ということで、どこもかしこも2～5mの浸水となっており、実質、あまり役に立たないのではないかと。23号台風程度のもっと身近な洪水に対してのハザードマップが必要になると思うので、それを早急で作って欲しい。	
72	流域住民 (下流域: 吉野川)	この計画がこの1年で完成する時には、ポンプ場の増設、新設の計画は盛り込まず、必要あれば追加、検討するということなのか。	
73	流域住民 (下流域: 吉野川)	吉野川の本流の中で、この沼田地区が一番上にあるが、下流から原則としてやっていくとなったら、沼田地区は30数年先になるのか。私が知っている範囲では浸水の被害の一番多いのは沼田地区だと思う。一刻も早く計画の中へ入れて頂きたい。	
74	流域住民 (下流域: 北島)	松茂町北川向地区(広島橋下)では、国交省が川幅を広げるといふ線引きをしてもう25年もなるが、一向に計画を示してくれないということで、住民は本当に困惑をしている。町の事業においても、集落排水などはもう川になるんだから、除外していいんだろう、というようなことで、雨水がたくさん降ると、簡単に浸水する。そういうことで、早く計画を示して5年、10年ぐらいにその計画を示して(実施して)欲しい。	
75	流域住民 (下流域: 北島)	多様な価値観や互いの人間性を尊重しながら、寛容な精神で認め合うことで、共通理解・共通認識、より良い徳島県と国の行政が推進するのではないかと興味深く参加した。	
76	流域住民 (下流域: 北島)	今切川とそれに伴う整備計画をほとんど入れて頂き大変感謝している。	
77	流域住民 (下流域: 北島)	附図-38と41で、(川内地区の)宮島江湖川、榎瀬江湖川の今切川との接点に堰を造る計画になっているが、川内は低湿地帯であり、台風被害だけでなく南海地震等に不安を感じているので、できるだけ早期に整備をして頂きたい。	
78	流域住民 (下流域: 北島)	(川内地区では)排水ポンプで小河川に排水をしているが、洪水時にはこれがさばけないので、ポンプも整備して欲しい。	
79	流域住民 (下流域: 北島)	整備計画には、目標安全度が明記されていない。平成16年台風23号を目標にするといっても、その安全度が無いので理解できない。安全度を180分の1かいつそ200分の1くらいに高めてやって欲しい。	
80	流域住民 (下流域: 北島)	今回の確率が30分の1では理解しにくい。30年かかって今の改修を終わると言うことか。	
81	流域住民 (下流域: 北島)	30年で整備率を30分の1にするという程度では、こんなに大げさにマスコミを含めて発表する必要はないのではないかと。30分の1では不満ということを表明しておく。	
82	流域住民 (下流域: 北島)	昨年台風で、北島町北村地区の堤防が破壊寸前になったが、第十の樋門の開閉はやっているのか。	

表.(7) 吉野川流域住民の意見を聴く会での意見一覧

通し 番号	会場	意見および質問	備考
83	流域住民 (下流域: 北島)	河口堰(第十堰)の可動堰、賛成する。	
84	流域住民 (下流域: 北島)	(松茂町北川向地区では)、第2広島橋ができて10年になるが、川の拡張が未だに実施・実現されていない。どうにか予算化して、早急にできるのなら実現して頂きたい。	
85	流域住民 (下流域: 北島)	板東谷川(県管理)上流に、廃棄物埋め立て地がある。谷なので雨が降ると旧吉野川まで流れてくる。その廃棄物はダイオキシンを大量に含んでいるため、上水が使えなくなる可能性がある。河川管理者の責任として国土交通省が県との連携で対策を講じて頂きたい。	
86	流域住民 (下流域: 徳島)	第十堰の問題が重視されてなく、この先30年の計画にも関わらず、明記されていない。第十堰について、もっと重要性を認識してもらい、今後どうするか伺いたい。	
87	流域住民 (下流域: 徳島)	河川の問題を説明してもらったが、その根源の森林の問題についてもう少し踏み込んで頂けたらと思う。国土保全法として取り扱いをして頂き、森林関係にもう少し踏み込んで農水省と連携を持って頂きたい。	
88	流域住民 (下流域: 徳島)	河川を論ずる以上、やはり森林から物を考えていかなければならない。本元の森林から健全化するようにして頂きたい。	
89	流域住民 (下流域: 徳島)	ファシリテータの方には、今後の回数や時間を多くとってもらえるような運営をお願いしたい。	
90	流域住民 (下流域: 徳島)	国交省の方には、このような議論が出来るような適正なデータを示して頂きたい。	
91	流域住民 (下流域: 徳島)	「抜本的な第十堰の対策のあり方」については、整備計画と同じ30年のスパンで考えているのか。それとも、基本方針のように、もっと長い(150年程度)長期的な計画を考えているのか。	
92	流域住民 (下流域: 徳島)	今回の整備計画は、「抜本的な第十堰の対策」除きで策定出来ると考えているのか。策定が可能であれば、その理由を教えてください。	
93	流域住民 (下流域: 徳島)	「抜本的な第十堰の対策」を整備計画に反映させる場合は、第十堰に関する調査の進捗やスケジュールを説明して頂きたい。	
94	流域住民 (下流域: 徳島)	第十堰は、吉野川全川の中で最も危険なことであるということで可動堰計画が行われてきた。にもかかわらず、6年間、何の手当ても打たれていない。今回、先送りをするのは、河川管理者としての説明責任を果たしたとは言えないと思う。	
95	流域住民 (下流域: 徳島)	現時点の検討の方法は、十分な情報公開がされていない。今後、第十堰の検討で、突然仕組みが発表されるのであれば、これは住民合意というにはほど遠く、再び混乱が起こる心配がある。	
96	流域住民 (下流域: 徳島)	第十堰が危険であるというのは、従来の河川管理者の認識だった。第十堰の検討を先送りしたり、6年間放置しているのであれば、第十堰が洪水に対して危険でなかった、という説明をして頂きたい。	
97	流域住民 (下流域: 徳島)	p.34の図2.2.1と2.2.2の間に、池田地点で何年から何年の間の平均総流出量がどれぐらいあるという様な円グラフを入れて欲しい。	

表.(8) 吉野川流域住民の意見を聴く会での意見一覧

通し番号	会場	意見および質問	備考
98	流域住民 (下流域: 徳島)	図2.2.2の括弧の中に吉野川水系水資源開発基本計画分と書かれているが、吉野川総合開発計画における用水供給計画と書くべきである。四国水問題研究会へ出された資料は正しい表現で出されていたと思うので、できれば合わせて欲しいと思う。	
99	流域住民 (下流域: 徳島)	p.35、36は、ダムがなかったという表現ではなく、ダムを造ったことによりよくなったという表現に変えて欲しい。	
100	流域住民 (下流域: 徳島)	ホームページに書き込む(だけでなく)、「意見を聴く会」の場を設け意見を述べ、(河川管理者が)聞くという事をやって欲しい。	
101	流域住民 (下流域: 徳島)	素案には、渇水対策について何ら具体的な表現が入っていない。それについてどう考えているのか。	
102	流域住民 (下流域: 徳島)	整備計画を作るための委員会を作って欲しい。学識経験者が入るのもよいだろう。委員会は、住民が公募によって応募をし、その人たちによって作られたもので、国土交通省の協力を得ながらも独自(住民参加)でこの河川整備計画を作るというのがあるべき姿だと思う。	
103	流域住民 (下流域: 徳島)	第十堰の抜本的な対策についての検討は、いつ頃からどのようなやり方で行うのか。	
104	流域住民 (下流域: 徳島)	学識経験者に対しても住民も質問もしたいし、意見交換もしたいので、そういう場を是非作ってもらいたいけどどのような考えなのか。またそういった疑問がある場合、どの様に解決されていくのかということについて伺いたい。	
105	流域住民 (下流域: 徳島)	一元的に国土交通省が意見を集約し、検討の結果返してくるという方法ではなく、住民と学識経験者、それと河川管理者が平等に意見を練り上げていくような場にしないと、意見を集約して返事をもらうのでは、本当の住民参加とは言えないと思う。	
106	流域住民 (下流域: 徳島)	環境基準に対する数値化については、絶滅危惧種に対してはできると思う。何種類ぐらい生息し、どのような保護をし、どのような状態にまで戻すのかということを反映できるのか。	
107	流域住民 (下流域: 徳島)	台風の後、子供たちと一緒にごみの掃除をしようと思って国交省の方に電話で問い合わせしたら、アドプト事業の方は個人でお願いしますという内容だった。徳島市の方に電話を入れたら、河川のごみは国交省に聞いてくれと言われた。河川の環境やごみ、大事な干潟の環境等についてはどのように考えているのか。	
108	流域住民 (下流域: 徳島)	素案には、知らせる努力・住民との協働などの表現は多く記載されているが、それに対してどのような行動を起こすのかという施策が一つも出てない。(意見を)聞き置くではなくて、行動を、文章に残すことを是非お願いしたい。	
109	流域住民 (下流域: 徳島)	発言する場合にはルールを守ってやらないといけない。進行係がもう少し毅然とした態度で処理して欲しいと思う。	
110	流域住民 (下流域: 徳島)	これからの洪水(対策)は、過去の記録にないような大洪水が起きるということ想定しなければならないのではないかと。こうした状況に耐えられるような整備計画を作って頂きたい。	

表.(9) 吉野川流域住民の意見を聴く会での意見一覧

通し番号	会場	意見および質問	備考
111	流域住民 (下流域: 徳島)	徳島市住民、石井町では、上水道の水源として吉野川の水を利用しているが、(六条大橋の下流では)河床変化によって、その水源が壊れたという現状がある。その原因を把握しながら計画に入れないというずさんさを指摘したいと思う。 六条大橋の下流では、アカメヤナギの繁茂によって河床変化があり、流れが変わったことは国交省も管理者として把握してははず。(台風)23号で大きな破堤をして、なおかつこの計画の中にそれが入っていない。砂州をもとに戻す計画が入っていない。	
112	流域住民 (下流域: 徳島)	角ノ瀬樋門の内水被害については、洪水と満潮が重なったときに、管理者のミスから大きな被害を出したという事実がある。自然現象だけではなく、人工的なことも踏まえた中で被害を大きくした。今後そういうことがないように、計画の中に管理の内容をはめて欲しい。	
113	流域住民 (下流域: 徳島)	2002年の国交省のアンケート(「よりよい吉野川づくりを目指して」)で、みんなが一番望んだのは環境の豊かな護岸、2番目に森林の保全植生だったと思うが、これらは全然盛り込まれていない。国交省は何のためにアンケートを取ったのかが疑問である。	
114	流域住民 (下流域: 徳島)	ワンドやよどみなどの伝統工法に関しても、(整備計画に)盛り込んでもらえたらと思う。	
115	流域住民 (下流域: 徳島)	治水と環境が一体になってないような気がする。治水対策と環境というのは、これからの時代においては、一緒になって考えなければいけないことではないかと思う。	
116	流域住民 (下流域: 徳島)	多々の選択肢があって、それを多く地域の住民と一緒に話し合っていないといけない。そうしたときに、計画者と地域の人、専門家たちが語り合っていくということが非常に大切なのに、このプロセスの中にはない。	
117	流域住民 (下流域: 徳島)	異常気象も予測されるかもしれない時に、(森林)のことは、非常に大事だと思う。	
118	流域住民 (下流域: 徳島)	時間があればあるほどたくさんの方の発言があると思う。	
119	流域住民 (下流域: 徳島)	善入寺島に、産業廃棄物として汚泥がたくさん捨てられており、その畑に肥料という形で化学物質がいろいろ入ってくる。そういうものが貯まっていくと、水道水等にも汚染があるのではないか。川に持ち込まれる土砂や農薬等に対して、国交省の方に管理をして頂き、生活に密着した環境の保全を考えて欲しいと思う。	
120	流域住民 (上流域: 愛媛県)	早明浦ダムなどからの濁水の問題、堆砂の問題は、森林状態と非常に密接な関係にあるのではないかと考えられる。森林の状況がある程度モニタリングをして、森林の部局に対策をお願いしたりとか、人工林の対策もあわせて、ハードとソフトをあわせて森林の整備ということをお願いしたい。	
121	流域住民 (上流域: 愛媛県)	我々は下流域に住んでいるので、池田ダムからの放流量というのが大事になってくる。情報の出し方は、工夫が要ると思うが、放流量の予測を予報という形で出して頂きたいと思います。	
122	流域住民 (上流域: 愛媛県)	(池田)ダム管理で、弾力的な運用というものが、もっとできるようにして頂きたいと思う。	

表.(10) 吉野川流域住民の意見を聴く会での意見一覧

通し番号	会場	意見および質問	備考
123	流域住民 (上流域: 愛媛県)	四国山地砂防事務所は早明浦ダム上流の方だけか、愛媛県の銅山川流域もやっているのか。直接的にできなくても、連絡調整できるような会議とかをして、全流域に広げるようなことができたというふうにする。	
124	流域住民 (上流域: 愛媛県)	p.89に、(銅山川筋の)水源地域ビジョンと書いているが、どのようなものか教えて欲しい。	
125	流域住民 (上流域: 愛媛県)	p.74に、柳瀬ダムで放流設備の新設を行うと書かれているが、これは洪水調節の関係なのか。	
126	流域住民 (上流域: 愛媛県)	(水源地域ビジョンの情報は、)ホームページを見たらよいのか。	
127	流域住民 (上流域: 愛媛県)	p.94に、柳瀬ダムで堆砂の除去の状況とか流木の有効利用の例というのがあるが、この事業の具体的内容や新居浜市内での活用手続きなどの具体的内容について教えて欲しい。	
128	流域住民 (上流域: 愛媛県)	戦後、造林した山林がどんどん立派になってきているが、これ以上利用していかないと、土砂災害があつたら流木も一緒に流れ落ちているというのが現状である。それだけ破壊力を持った木が育っている。そういう自然の中でどんどん太ってきた木を循環利用という形で、河川工事の中に使って頂きたいと思っている。	
129	流域住民 (上流域: 愛媛県)	(銅山川での)河川水辺の国勢調査は、5年前にもやられているのかどうか。やられているのなら、そういう資料がどういうふうにしたら閲覧できるのかを教えてください。	
130	流域住民 (上流域: 愛媛県)	(河川整備計画は)今素案の段階のようだが、今後これを正式決定するのはいつ頃なのか。	
131	流域住民 (上流域: 愛媛県)	(河川整備計画は)長い期間のことなので、途中で見直しすることができるのか。できる場合にはその公表の方法等を教えて欲しい。	
132	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	内水面の洪水対策について 16年の23号台風では、徳島市の大木、国府、大松などで、450戸余りの住宅が浸水しました。特に、大木あたりの冠水であります。園瀬川の堤防が切れて、冠水するのではなく、内水面が先に冠水して、その水が園瀬川の堤防を越えて園瀬川に流れ込むと言う、典型的な内水面の氾濫であったと思います。最近増えております、こうした内水対策についてお聞きしたいと思います。	付箋紙
133	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	ポンプ場、排水機場の整備についてお聞きしたい。	付箋紙
134	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	鈴江江湖川河川排水機設置(陳情すみ)早急に実現を。	付箋紙
135	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	宮島江湖川河川排水機設置(陳情すみ)早急に実現を。	付箋紙
136	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	排水機場については台風23号の被害分析から、増設すべきところを全て優先順位を付けて欲しい。	付箋紙
137	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	内水対策の排水ポンプ車について。	付箋紙
138	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	近年の洪水は、内水によるものも多く、第十堰が原因のものはないと思う。可動堰がないと云々と不安をあおる意見にはきちんと説明して欲しい。	付箋紙

表.(11)吉野川流域住民の意見を聴く会での意見一覧

通し 番号	会場	意見および質問	備考
139	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	内水被害対策をもっと進めること。素案では川島排水機場と角の瀬の2ヶ所しか内水対策がされていない。他の多くの被害箇所の対策を行うことが必要で、具体的にやることと目標を記述して下さい。	付箋紙
140	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	高潮対策について具体的にお聞きしたい。	付箋紙
141	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	津波対策及び高潮対策について。	付箋紙
142	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	冬柴新大臣は「国民が安全、安心と思えるインフラを隅から隅まで整備することは国土交通省の責任だ。予算は限られており、いろいろな知恵が必要とされる」と言われている。国交省は、強力なリーダーシップを発揮され、しっかりと当計画を進めて頂きたい。	
143	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	北島会場にて地元代表者が申出たにも拘らず本日(9/30)の陳情内容の発表がなかった。記録を確実に頼みます。	付箋紙
144	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	河口部での河川構造物(橋)について、地震対策は十分なのでしょうか。	付箋紙
145	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	洪水災害を防止するための河道の洪水疎通能力の向上について。	付箋紙
146	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	洪水を安全に流下させるための対応について	付箋紙
147	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	重要水防箇所の選定基準はなにか。	付箋紙
148	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	上流無堤部の締め切りが下流の堤防の安全度が下がるのではないかと(危険度)?漏水の対策が現実に必要なわけなので、そういったことを中心に、治水対策について、十分に配慮してやって欲しい。	付箋紙+発言
149	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	旧吉野川板野町周辺の改修は災害発生時に困る。	付箋紙
150	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	基本計画については、全面賛成。安心、安全の事業について早期着手し、併せて抜本的対策も。	付箋紙
151	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	堤防の強化対策について伺いたい。	付箋紙
152	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	岩津より上流を有堤化するとすれば、それは「百年河清を俟つに等し」、すべからく地下水路を建設し、幅員大なる善入寺島付近に放出する方策は如何か。	付箋紙
153	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	川島町(吉野川市)に排水樋門が建設されて以降、樋門の建設は遅々として進まず、地域住民、切歯扼腕(ひどく残念がったり怒ったりすること)	付箋紙
154	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	今日の新聞に吉野川市の5割で堤防強化すると書いてあるが、...	付箋紙
155	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	旧吉野川における整備計画において旧堤を利用している理由(考え方)についてお聞きしたい。	付箋紙

表.(12)吉野川流域住民の意見を聴く会での意見一覧

通し番号	会場	意見および質問	備考
156	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	堰が原因でその周辺が決壊する対策について 16年の23号台風では、園瀬川に構築されていました、農水用の田中堰の決壊であります、この堰の決壊はまず堰の両岸がえぐり取られ、最後に堰が決壊して水路となり水位が下がるという、典型的な決壊の仕方が見られたわけですが、川の大きさはちがっていても、原理は同じでありますので、吉野川に見られる、数々の堰についても、どのような対策をお考えでしょうか。	付箋紙
157	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	漏水対策における地下水への影響についてお聞きしたい。	付箋紙
158	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	素案を作るにあたって第十堰を除くのは不自然です。どうしてですか。	付箋紙
159	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	下流域の問題を考える上で、第十堰を除いて議論することにはやはり違和感がある。(どうしようもないことも理解できるが)	付箋紙
160	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	第十堰は今のままで危険と思われる所は補修して可動堰が又浮上しないように。	付箋紙
161	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	第十堰の上流河道において、洪水流下に支障となる木々の伐採をしてはどうか。	付箋紙
162	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	河川断面は洪水対策として重要と思うが第十堰は流路阻害とならないのか。	付箋紙
163	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	第十堰問題を早急に取り組み。	付箋紙
164	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	第十堰問題は緊急に整備計画を建てよ(近年の異常気象は地球規模的にも恐れを覚える)	付箋紙
165	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	第十堰がなぜ素案から外されるのか。これまで、洪水の原因と言われて来たのに。十分な説明がなければ他の議論も空論に終わってしまう。	付箋紙
166	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	第十堰検討の場の設置スケジュールを説明して欲しい。	付箋紙
167	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	「抜本的な第十堰の対策のあり方」についての検討はいつ、どのように、進めていくのか？	付箋紙
168	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	かつてより、伝統的技術の採用が答申の中にあり、多自然型工法と関連して、賛成する。今回の素案の中にも、輪中堤や家屋嵩上げなどの工法が取り入れられているが、答申の中に11項程の工法がある。他の工法について検討されているのか。	付箋紙
169	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	河川審議会答申「川における伝統技術の活用はいかにあるべきか」。	付箋紙
170	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	コンクリートによる治水を極力止めて欲しい。「配慮する」というあいまいな言葉は答えとして不十分。	付箋紙
171	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	両岸をきれいに整備していますが、何かの理由で整備していると思うのですが、あの雄大な川をどこにでもあるような整備ではなく自然の状態を残したまま、補足するような方法はないものでしょうか？そもそもなぜ整備されているのでしょうか？	付箋紙

表.(13) 吉野川流域住民の意見を聴く会での意見一覧

通し番号	会場	意見および質問	備考
172	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	洪水の場合あふれる心配のある箇所は堤防を自然のもので広げる計画はあるのか。	付箋紙
173	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	吉野川の伝統工法を取り入れる 低コストであり、住民の知恵が最大限活かされる。	付箋紙
174	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	吉野川水源地周辺の山林の植生を針葉樹から広葉樹へと変えていく。	付箋紙
175	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	森林を含めた総合治水を考えるべき。河川に限定的過ぎる。	付箋紙
176	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	森林の整備計画と総合的な法整備を検討してもらいたい。	付箋紙
177	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	治水は山にあり!! 河川だけを整備するのではなく同時に〈まず先に〉山の整備を進めるべきと思う。	付箋紙
178	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	ビジョン21委員会の報告(徳島市長意見)を整備計画において検討する場を設置する。〈森林の保水力〉	付箋紙
179	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	森林の活水能力を検証したビジョン21委員会報告について検討の場を作る。	付箋紙
180	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	抜本的な洪水対策は山、森林にあると思う。森林整備をお願いします。	付箋紙
181	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	山林の手入れができていないことが洪水の源と思う。国の費用で山林の手入れが出来るようにしてほしい。	付箋紙
182	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	先進諸国はダムを撤去する方向に向かっている。コンクリートのダムをなくし森林整備を行い、ダムがなくても河川を管理できる仕組みを作ってください。	付箋紙
183	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	森を生かす・・・緑のダム機能について、科学的に検証し、その結果を整備計画に活かして下さい。	付箋紙
184	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	森について・・・〈森は川と密接につながっている〉森を生かす第一の方法は木を使うこと、その方策を考える。	付箋紙
185	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	縦割り行政を排して、森を生かす方策を立てる。住宅政策との結び付き。	付箋紙
186	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	山には、緑のダムはありません。山にいくら金を入れても、例えば間伐、除伐を強化しましても、決して治水にはならない。	
187	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	水防備林(竹林)について。	付箋紙
188	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	森林の問題というのは現在の災害の大きな要素になってきている。整備計画の中で、具体的にこういう形ですれば森林問題というのは河川の安全向上のために解決していくのではないかという、継続的な検討機関の設置をお願いしたい。	
189	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	森林整備、遊水地の確保などがまずあって、治水問題に取り組んで欲しい。	付箋紙

表.(14)吉野川流域住民の意見を聴く会での意見一覧

通し 番号	会場	意見および質問	備考
190	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	森林の持つ力を信じて、森林活性のため、山の木を使って町の人が家を立 てる活動しています。森林問題を考慮して下さい。	付箋紙
191	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	異常気象が続く時代、河道だけで治水対策に問題がある。森林、水田、田 畑、土地利用・・・等総合治水と自治体住民参加の仕組みを作っていくべき だ。	付箋紙
192	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	原市長の要望した「ビジョン21委員会報告書」の内容の検討はどのようにす るのか。〈発表・意思交換等〉※検討結果は市長意思の会2回目で発表する のですか？	付箋紙
193	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	超過洪水対策を入れて欲しい。大事なのは計画以上の洪水が来た時にどう やって被害を減らすのか、こういう手だてを、整備計画の中で更に力を入れ て検討すべきだと思う。	
194	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	将来の治水安全度を確保するため上、中流域に氾濫源を充分整備すべし。 土地の借上げ、買上げetc。	付箋紙
195	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	河川を堤防強化によってすべて水を川に閉じ込めるのではなく、遊水地等を 増やすべき。溢れてもよい、堤防・環境づくり。	付箋紙
196	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	遊水池の確保。河道の自然な流れと利用し、流下速度を遅くすることを考慮 すべき。河川を水路化しない。	付箋紙
197	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	堤防は高く築けば築くほど、壊れた場合の被害はより大きくなる。流れを河道 に押し込むという考え方以外に遊水地や竹林などのような流れを和らげるよ うな方法も考えるべきである。	付箋紙
198	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	遊水地などの伝統的水防の活用ということが同会で取り上げられているが、 輪中堤などを吉野川の流域でももっと考えるべきだ。	付箋紙
199	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	23号台風では、上鮎喰川橋北詰めでは、信号が変わっても、東西南北、ど ちらも、一台の車も動けず、 また現地で整理する、警察が市内の現時点での冠水により通行止めになっ ている箇所を全く把握していない状況でした。 災害時における交通対策は人の生死を分ける重大な問題でありますので、 その対策をお聞きしたいと思います。	付箋紙
200	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	下流域への水道水・工業用水を地震後に速やかに供給開始できるよう信頼 性を高める対策についても検討して下さい。	付箋紙
201	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	渇水対策について。 渇水時の増水計画の策定が必要です。安易に不特定用水を取水制限する ようなことのないよう、根本的な対応策を考えていくべきだと思います。	付箋紙＋発言
202	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	徳島県石井町にある浄水場の水源の近くで、一番環境の悪い地域がありま す。計画の中に入れていませんので、具体的なことをお伺いしたいと思います。	
203	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	渇水・干ばつ対策、森林の保水能力の強化。	付箋紙
204	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	人口動態予測とそれに伴う利水予測のデータを示して下さい。	付箋紙

表.(15)吉野川流域住民の意見を聴く会での意見一覧

通し 番号	会場	意見および質問	備考
205	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	下流域の塩水化対策(特に地下水)河口堰(東環状大橋付近)迄淡水化して欲しい。	付箋紙
206	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	流域に引水口を数多く造り、リザーバー(貯水池)を地下に建設する。	付箋紙
207	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	国営農地防災事業の利水量を見直すべき。 国営農地防災事業は、その取水量がかなりあると思う。そこから水をたくさん取ると、下流の真水が少なくなって、下流域の漁業とか自然生態系に非常に大きな影響が出ると思う。農地は次第に、都市化していくために、少なくなっている状況であります。随分前に計画された計画を見直して、現状に合うように取水量を制限していくようなことをやって頂きたい。	付箋紙+発言
208	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	船で池田ダムまで通行できるようにしてもらいたい。	付箋紙
209	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	吉野川の景観が美しく見える所に若い人や街から人が訪れられるようなホテル(景観を損なわないような落ち着いた)やレストラン、お店があればいいと思います。	付箋紙
210	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	親水護岸について全国どこでも同じような方法をされているが、地域性を配慮して欲しい。コンクリート、石の利用は体の不自由な人は利用しにくい。	付箋紙
211	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	吉野川のそばで育った人間は、それぞれ吉野川への歴史があり、その思いがあります。町中で豊かな自然が残っているのをなくさないで欲しい。子育てにも、川はいい環境なので、それを次の世代に是非残していきたいと思いません。	
212	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	親水護岸については、今残っているレキ河原を失わないこと。護岸整備が必要な箇所については、自然素材を利用した伝統工法を採用すること。	付箋紙
213	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	素案P.89のような自然を破壊してまで親水護岸を造るのはおかしい。人が寄り付かないところは親水とはいわない。	付箋紙
214	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	他の整備局では伝統工法を見直し余りお金を掛けない。自然に配慮した工事がされているが、吉野川ではどうなっているのか?	付箋紙
215	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	整備計画と工事においてはできるだけ地場素材の木材・石等を積極的に使っていくべきだ。	付箋紙
216	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	川の価値・・・”親水”人工物を造るのではなく自然を残すことで保ちたい。	付箋紙
217	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	吉野川の伝統工法というのは何十年も壊れていない。ところが、(吉野川市)川田の水制は、大きなものを造ったので壊れたんです。吉野川の伝統工法はよその川とは違うんです。吉野川ではちゃんとした技術になっているはずなんです。それを見極めて、生かして欲しい。その伝統工法によって、水制を設置している場所はすごく素晴らしい場所になっている。	
218	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	水際の環境保全について、多様な環境を保全すること。ワンド、水辺の植物(カバー状)についても保全する。急深になった場所(ここに樹木などのカバーがあるのが最高のビオトープ)も大切なビオトープである。素案はなだらかな砂利の水際だけに注目しすぎている。	付箋紙

表.(16)吉野川流域住民の意見を聴く会での意見一覧

通し番号	会場	意見および質問	備考
219	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	温暖化による異常気象は計画との関係。	付箋紙
220	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	川を工事する時は、周りの景色にあった方法を採用して欲しい。	付箋紙
221	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	河川環境対策として葦原化した河川敷を造る方向で河川敷は埋立てしないように。運動公園等を縮小する。	付箋紙
222	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	吉野川には竹林以外に多くの伝統的治水利水の技術がたくさんある。文化遺産と地球環境の視点からもっと研究保全生かしていく対策をすべき。	付箋紙
223	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	堤防を自然環境への影響と最小化することができる計画に変更して下さい。位置・・・河道幅を広く。河畔林等を分断しない。高さ・・・低くなるように(河道幅を広く)	付箋紙
224	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	侵食対策は水制や捨石等柔構造で行って下さい。吉野川には先人が行った水制がたくさんあり、その場所は自然と調和しながら、長年にわたり護岸機能を発揮している。吉野川の伝統工法を調査・研究して工事に活かすように。	付箋紙
225	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	多自然型川づくりでは水際を直線化しないこと。エコトーンに配慮すること。石積を用いれば良いのではない。ワンド、よどみを保全再生する。	付箋紙
226	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	「多自然型川づくり」の理念づくりにおいては地元住民と関係団体の参加が不可欠。	付箋紙
227	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	多自然型工法の効果はどう証明するのか。	付箋紙
228	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	河口域の汽水環境維持に欠かせない、本流への河川維持流量を増やして欲しい。今や塩分濃度が、海と変わらなくなっている。	付箋紙
229	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	地域と共同で地域及び河川の特性を活かした交流ネットワークの構築を図る上での具体的な案・方法などあるのでしょうか。	付箋紙
230	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	根固めブロックに捨石を使って下さい。危険(スキ間に落ちる)の防止や、景観(植物が生える可能性)向上のため。根固めブロック前は良好な釣り場である。	付箋紙
231	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	柿原堰の魚道は水位変動に対応できないことや、多様な流速(特にゆる場)となっていないなどの問題があり、改善して欲しい。	付箋紙
232	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	吉野川の環境について検討する場(の設置)。合意形成が難しいようであるので住民が中心となるような調査検討会を設置。	付箋紙
233	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	ミチゲーションについて 工事をあえてしないということも考えて欲しい。何のための工事なのか。目的と効果を明らかにして欲しい。	付箋紙
234	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	昔から住民が川と親しんできた環境をこれ以上失わないように、最低今残っている自然は崩さないで、レキ河原の再生には意欲的に取り組んで欲しい。	付箋紙
235	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	築堤をして、土地の有効利用をすることにより、景観が損なわれ、吉野川の美しさが失われてしまうのではないか。吉野川の景観を損なうような築堤は出来るだけ避けて欲しい。	付箋紙

表.(17)吉野川流域住民の意見を聴く会での意見一覧

通し番号	会場	意見および質問	備考
236	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	豊かな水量、清い流れ、吉野川河口部の風景は徳島に暮らす私の誇りであり、心とむものである。これを未来へ残すことが大人としての責務であると思う。環境資本の観点からも、この豊かな自然を壊してはいけないと思う。	付箋紙
237	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	環境の回復の年代を示す。	付箋紙
238	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	後生に今の美しい吉野川を残したい。堤防を造るにも環境に配慮して下さい。	付箋紙
239	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	計画が立って生物のモニタリングをしていますか。その結果で計画変更なりとかが可能なくらい柔軟な姿勢を基本にもって頂きたい。	付箋紙
240	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	川の歴史環境を保全してもらいたい。〈例. 渡し場跡〉	付箋紙
241	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	風景の問題。残すべき風景が無数にある。徳島県人にとってのみならず、広く万人にとっての「自然という財産」の認識が第一。	付箋紙
242	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	洪水の防止に限らず、特に根本的な渇水対策として最も有効であると思います。森林整備は流域全体を対象に、樹木の成長に合わせながら保水力の強い森林に誘導していく、息の長い整備計画が必要であると思います。	
243	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	緑のダムの整備計画を詳しく。実質計画にして欲しいです。山の保水力を上げる為に人員、経費を掛けて欲しいです。	付箋紙
244	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	環境についての種々な項目にも、それぞれ明確な目標設定をすべきである。	付箋紙
245	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	長期的な環境目標を、昭和40年代の河川環境とし、向こう30年での達成目標を決める。	付箋紙
246	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	環境保全の目標を定め、どのくらい保全されているのか数値で示して欲しい。	付箋紙
247	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	環境の現状説明記述がほとんどない。目標も曖昧。	付箋紙
248	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	環境項目の目標設定について、素案では「努める」としか表記がないので30年後に評価できない。具体的な数値設定をする必要がある。	付箋紙
249	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	環境について、鮎や竹林などは具体的にあがっているが、もっと貴重な動植物を調査・把握し、目標と評価基準を設定すべきだ。	付箋紙
250	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	河川法が改正され治水・利水に加えて環境が目的に加えられたが、今回の素案では「環境の保全に努める」とだけで、具体的な取り組みが見られない。吉野川河口域は自然的にも重要な場所である。もっと具体的な計画を望む。	付箋紙
251	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	住民が提出している住民案である、ビジョン21委員会報告書をなぜ尊重できないのか。住民を尊重していないことになる。住民参加の意味がない。	付箋紙
252	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	河口干潟について。なぜ守るのかを認識して、守るべき目標の数字を記すこと。〈例えば、広さや生息生物の種類等〉	付箋紙
253	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	廃棄物の不法投棄を防ぐために警察と協力、監視活動を強化して欲しい。	付箋紙

表.(18)吉野川流域住民の意見を聴く会での意見一覧

通し番号	会場	意見および質問	備考
254	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	流域にある廃棄物処理施設を把握して、水質の悪化が起こらないようにして欲しい。	付箋紙
255	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	徳島市は市民の皆さんの税金を使って、ビジョン21委員会に対して、緑のダム計画についての調査、依頼、委託をいたしまして、その結果を受けて、議会としてもそれを尊重するという立場で緑のダム計画というものを徳島市の一つの大きな河川整備計画の柱に打ち立てている。	
256	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	外国では、ダムを取り払っていっていますが、日本はまだまだダムを造っていくのですか？国の今後の方針を知りたいです。	付箋紙
257	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	地震対策についての質問 ①地震による堤防の決壊時の対策について(必要な対策とありますがもっと具体的をお願いします)。	付箋紙
258	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	②河川構造物並びに港湾施設の津波対策について(具体的をお願いします)。	付箋紙
259	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	③地震による液状化現象の対策について(具体的をお願いします)。	付箋紙
260	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	地震対策について。住吉、末広、沖洲地区は高潮をもろに受ける。住民の直接訓練はまだされていない。細やかな対策を望む。	付箋紙
261	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	地震対策について、現在最も力を注いでいる点を教えて欲しい！	付箋紙
262	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	上堰の青石ぐみ、下堰の工法など文化的遺産をもっと尊重し、将来のために残すべき方策を考えて欲しい。	付箋紙
263	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	これまで出た意見をどう生かすのか？	付箋紙
264	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	住民意見の聞いてもらった後、聞きっぱなしにならないようにして欲しい。住民意見を聞いたという既成事実だけに利用しないで欲しい。	付箋紙
265	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	”流域住民の生命と財産を守る”何よりもその事が大切だし一番に考えなければ・・・議論よりも一日も早い着工を望みます。	付箋紙
266	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	吉野川整備計画の早期着工を 吉野川整備計画については、吉野川のあるべき姿を、かなり時間をかけて議論をしていますが、最近は異常気象の影響もあり、全国的に今までに例のない、大洪水が発生しており、多くの被害が出ております。 議論も大切ですが、流域住民の生命と財産を守るためには、吉野川整備計画に示されている立派な計画を一日も早く、着工し、住民の安心と安全を図られることが急務かと思われまます。	付箋紙
267	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	吉野川整備計画の早期着工を。大洪水が明日にも来るかも分かりません。議論よりも早く着工を・・・。	付箋紙
268	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	吉野川整備計画の早期着工を願います。	付箋紙
269	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	吉野川整備計画の早期着工をお願いします。	付箋紙

表.(19)吉野川流域住民の意見を聴く会での意見一覧

通し番号	会場	意見および質問	備考
270	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	会場の設定は一般の人が分かりやすい場所を設定してほしい。参加したくてもわからなかったら出席しづらい。	付箋紙
271	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	意見を公表しても、どの意見がどこに反映されているのか、意見の保障をして欲しい。	付箋紙
272	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	意見聴取が広く浅すぎて、専門的な深まりまで至らない。テーマごとに学識経験者も混じえて、意見交換や議論をすべき。また、さまざまな団体の意見を言う場になじまず、別の機会が必要。	付箋紙
273	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	ディスカッション方式の会にすることがよい。何事も公平にというのであれば、住民の意見が十分に出せる事が重要である。	付箋紙
274	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	環境とか治水とかというようにテーマ毎に意見交換の場を設置して欲しい。	付箋紙
275	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	吉野川に関係する市民団体や学術者を交じえた議論の場を作って欲しい。	付箋紙
276	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	意見を検討し、計画素案を修正されると思いますが、再度示された上での議論の場を設けられますか。	付箋紙
277	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	聴きおくだけの会ではなく、意見交換の出来る会にして欲しい。そこで出た意見は十分に尊重して欲しい。	付箋紙
278	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	活発な論議の場所、機会が少ない。これでは充分住民の意見を取り入れないのではないかと。 河川管理者という、住民より優位なところに立っていて、意見をいっぱい聴きますが、最終的には私たち河川管理者が決めますよというようなイメージを受けた。川は誰のものかということ謙虚に受け止めて頂いて、本当に真摯な気持ちで住民の意見を聴いて頂きたい。	付箋紙+発言
279	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	意見をもっと多くの人(ここに来れない)に聞くために、小さい地区で数多くの分科会方式の会を持つべき!	付箋紙
280	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	これまでは国交省の一方通行でまったく議論という形にはなっていない。相方向でやり取り出来る時間を十分とって欲しい。	付箋紙
281	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	建設的な議論を行うため、テーマ毎に、質疑応答、議論する場が必要。	付箋紙
282	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	地域住民、関係機関との連携協働が言われているのなら、市民団体との情報交換・話し合いなどの機会を作るべきだ。	付箋紙
283	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	「質問と答弁」「意見を聞きおだけ」でなく、大切なポイントはしっかりと時間を確保して議論する場にして欲しい。	付箋紙
284	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	前回、国が回答していない点を積み残しにせず、質疑応答を保障した進行をして欲しい。	付箋紙
285	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	会のあり方について:テーマ別に深く議論できる場の設定が必要で案の採用決定の場に住民参加が必要。	付箋紙

表.(20)吉野川流域住民の意見を聴く会での意見一覧

通し番号	会場	意見および質問	備考
286	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	住民意見採用の段階で住民参加の仕組みを持つべき	付箋紙
287	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	今後20～30年程度の、これからの「吉野川」のあり方について話し合うのが、この意見聴取の会では、時間が少ないのでは。	付箋紙
288	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	住民参加の時代、意見聴取だけで終わらないシステムを作るべきだ。議論、提案し合うことができること。共に理解・行動を高めていく制度・仕組みを作るべきだ。	付箋紙
289	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	各種意見聴取会の意見の取り扱い〈反映〉については、検討する場で住民が参加できるようにする。	付箋紙
290	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	会のあり方について:意見を聞く会等だけを公開にするのではなく、計画に反映できるかどうかを検討し、意志決定する場こそ公開して欲しい。	付箋紙
291	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	意見に対する答えが出ても反論する機会がない。	付箋紙
292	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	整備計画を作るための会の持ち方について今のやり方は住民参加とはいえない。	付箋紙
293	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	前回の意見を聞く会において、国交省からの回答は十分と言えなかったが、ファシリテーターは質問者が納得いく回答を得るまで責任があるのではないのでしょうか。	付箋紙
294	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	コモنزの立場をもっと明らかにして下さい。そして、住民の意見を整備計画に取り入れて下さい。	付箋紙
295	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	コモنزの実体が、立場が良く理解できません。そもそも喜多さん、澤田さんの本職は何ですか？その立場が大きく影響を与えると思うのですが、ぜひ教えて下さい。	付箋紙
296	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	コモنزはファシリテーターの中立性を。住民の意見を、そのまま国土交通省へ、また国土交通省の回答をファシリテーターは代弁しない。	付箋紙
297	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	コモنزは合意形成についてどう考えているのか？この会は議論しないので、〈聴くだけなので〉意見がない。	付箋紙
298	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	グラウンド・ルールは現状では住民意見を反映できる仕組みとは言い難い。改善を要する。	付箋紙
299	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	もっと住民が参加しやすいように、分野別の会を開いて欲しい。例えば「河口干潟 について」というような。環境面が弱すぎるので。	付箋紙
300	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	各NPO等からの団体からのまとめた意見はどう扱われますか？アンケート集約の後(うしろ)に、多くの人があります。	付箋紙
301	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	川の価値 川は暮らしの恵の源。社会資本としての価値をもっと見直し、将来にわたって保証されることを求めたい。	付箋紙
302	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	今後30年、100年後もおいしい魚が食べていける。漁獲高を確保できるように食物連鎖が崩れないように、もう1度具体的な調査、計画づくりをして下さい。	付箋紙

表.(21)吉野川流域住民の意見を聴く会での意見一覧

通し番号	会場	意見および質問	備考
303	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	河道主義でなく、流域全体を視野に入れるべき。	付箋紙
304	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	国交省に一言。豊かな恵みを未来へ	付箋紙
305	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	市町村との連携で行うソフト対策についてお聞きしたい。	付箋紙
306	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	自然保護・環境保護等、吉野川流域で活動する団体から、意見を聴き反映する場を設ける。	付箋紙
307	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	縦割り行政を是正し、国交省と農水省が連絡を取り合うようにして欲しい。	付箋紙
308	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	山(森林)、川、海(水産業)との循環について、農水省との連携を考えていますか？	付箋紙
309	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	整備計画の内容では、対象が(吉野川に関して)池田ダムから河口までの流域と、上流のダムだけだが、治山に関しては、国交省だけでは不可能と思う。関連省庁との連絡はないのか。	付箋紙
310	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	上中下流域での第一回目、意見を聴く会が終わった。各種の意見が出たと思うが、その内容は想定内のものが多かったはず。想定内率はどの程度か。	付箋紙
311	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	意見聴取について、前回も会場で意見を述べたが2点に限定された。今回も数は5点だが相互に意見を論じられず、やり方そのものに限界がある。中立性、透明性といいながら回数を決めるのも、聴取の方法も決めるのは国交省でファシリテータではない。不公正である。	付箋紙
312	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	環境についても国交省は責任を持ってやって頂きたい。	
313	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	環境より利水という意見があったが、納得がいかない。環境と治水についてまず、十分な意見交換を計るべき。	付箋紙
314	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	第十堰を放置しておいて上流の整備はあり得ないと今まで言ってきたことに対して、方向転換したのであれば、なぜ方向転換したのかというご説明はなさるべきだと思う。	
315	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	前回も言ったが、学識経験者との意見交換もできず、反論があっても、直接議論ができない。相互交流が極めて不徹底で、納得がいくまでの議論しないままでは合意形成は難しい。	付箋紙
316	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	出された意見は、誰が？どこで？議論され(検討)、どう活かされるか？	付箋紙
317	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	意見を聞く会で意見の表明方法を(シートによる)を変更したことを事前に早く教えて欲しい。	付箋紙
318	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	今回の集会の結果を踏まえ、更に「集会」の必要があるかどうかの判断とその公開はどのようにされるのですか。	付箋紙
319	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	この規模の集会で国交省のスタッフの多さに驚いています。住民の感覚では考えられない。	付箋紙

表.(22)吉野川流域住民の意見を聴く会での意見一覧

通し 番号	会場	意見および質問	備考
320	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	堤防を工事するのにここを工事する。以上。というのではなく、複数案を示して、住民も参加できるようにして欲しい。住民も参加したい。	付箋紙
321	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	川とのふれあいの場を、住民参加によってもっと増やして欲しい。	付箋紙
322	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	今後住民参加による整備計画づくりをどう進めていくのか	付箋紙
323	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	計画を立てても、変更可能という基本方針を常に持って欲しい。〈意見交換の出来る機会を持ち採用して欲しい〉	付箋紙
324	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	学識者(専門家)の会議(場)に、傍聴者との質疑の場を設けるべし、と思うがいかがか?	付箋紙
325	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	学識者の中に森林水文学の専門家が一名入っていますが、森林水文学においては種々な説があるところであり、複数の専門家を入れて議論して頂きたい。	付箋紙
326	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	学識者会議へ意見等の(住民が)時間を。	付箋紙
327	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	9月29日、徳島新聞で吉野川は60%の漏水、決壊の恐れありと出ていました。国交省は強度不足36%の都市部を重点改善とありましたが、吉野川整備計画の早期着工を先行して下さるものと信じております。私は大好きな吉野川へ引越して来たばかりです。	付箋紙
328	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	工事責任者(局長、部長、課長)等がその工事に携わる期間が短いのでは。十分責任とれる期間在任して欲しい。	付箋紙
329	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	計画が出来上がる前に長い時間を費やして欲しい。現場に立ち、その土地に暮らす人、環境に問うて欲しい。	付箋紙
330	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	徳島市が税金を使って作ったビジョン21委員会の研究結果はどのように素案に反映されているのですか。	付箋紙
331	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	徳島市からも助成を出し、住民も資金も出し合って作成したビジョン21委員会の報告書を検討の素材に載せるべきだ。無視するのは、行政の役割責任に問題がある。	付箋紙
332	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	まず会のあり方を話し合ってください。	
333	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	ご意見はご意見で発表して、総合的な判断の中で、聞いたらどうですか。時間の無駄です。	
334	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	これだけ大勢の方が本日お集まり頂いているので、発言の方も、時間制限を掛けて欲しい。時間の無駄になりますので。同じような意見を何度もおっしゃらないということを徹底されたらどうでしょうか。	
335	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	今日の段階では、会議の進め方を論議するとなると、これだけかなりの時間が掛かると思う。今日は今までやってきた、司会者が今考えられている方法でやって頂きたい。	
336	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	会のあり方をどうするかということを話し合うことこそ住民参加だと思う。	

表.(23) 吉野川流域住民の意見を聴く会での意見一覧

通し番号	会場	意見および質問	備考
337	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	素案そのものの議論はこの下流域では一向にやってないと思います。入り口論、この会のあり方の問題というのは日を改めて、これこそ何日でもやっていくべきだと思います。	
338	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	入り口はやっぱりしっかりしておかないと、出口が違ってしまって、その過程も無駄な時間を過ごしてしまうようになる気がします。	
339	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	小田原評定をやめよう。こうしている間に、大きな地震が来たらどうするのか。大きい台風が来たらどうするのか。	
340	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	素案についていいか悪いか、またどういう方法があるかということ論議するのが今日の会だ、今の段階になって、入り口論を論議するということは、非常におかしい。	
341	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	名前と住所を言って下さいと言うのに、ちっともそれを守って頂けていないので、それを完全にお願ひしたい。	
342	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	行政主導で、聴きおくという公聴会を何度もやってきて、市民のそれに対する不信感がすごい。コモンズという第三者機関ができるということで、ある程度期待しました。でも、どうもそれも怪しい。コモンズとはまた違う時間で、是非前提条件となるルールづくりについて話す時間をたっぷり取って下さい。	
343	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	これだけ100人もの人間を集めて、何かちょっと二、三行書いて、それに対して国交省の見解はどうですか、これで終わりで済むなら、こんなに集めてやることは全くない。	
344	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	この場というのはやりとりの場でなければならない。	
345	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	地球温度の上昇、過去100年間で地球全体が0.7度、それから日本は1度上昇しており、まだこれから上昇すると思うのですが、環境の中にそういう問題も含むものか、	
346	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	安全度が、吉野川は前は150分の1だったのが30分の1というのは、これは危険になったのではないかというふうな意見が随分出てました。安全の基準が変わったのだということを、やっぱり明確に出してもらいたい。	
347	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	緑のダムとか、いわゆる山のことを非常に高く、治水・利水に買っておられますけれども、実はそんなに効果がないんです。大きな治水効果を発揮するような錯覚をお持ちになっているのではないかと考えています。	
348	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	河川整備計画ができるまでは吉野川の治水の工事が何もかもストップしてしまっているかのように錯覚されて、早期実現を書かれている方がいらっしやると思うが、工事実施基本計画に基づいて、治水のための工事は着々と去年予算がついて行われておりますので、30年の大事な計画は、本当に議論に議論を重ねて、真の住民参加で実現して頂きたい。	
349	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	早期着工が間違っているかのごとき発言があったが、堰や堤防を直すにしても、10年という最低の歳月が掛かる。早く着工すると、それが早く完成する。30年かかることだから30年後に着工していいという話にはならない。いつ来るかもしれませんが災害に備えるのが国土交通省の仕事です。国は国民の命と財産を保障しなければならない。	

表.(24)吉野川流域住民の意見を聴く会での意見一覧

通し 番号	会場	意見および質問	備考
350	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	いろいろ(意見が)出てますが、一体、コモンズはどうしたいのかとお聞きしたい。 1つずつつぶしていくのであれば、それこそ分科会を作って、週に1回でも半年とか1年ペースでやるべき。	
351	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	国交省の方にお聞きしたいのは、今日、一体どういうメリットを感じられましたか。検討します、聴きおきますという返事が何度かありましたけれども、本当にそれが実現されるのかどうか。	
352	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	現在は、山は農水、川は建設、この縦割りでは到底物事は成り立ちません。	
353	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	「イツ」 という地名で一般に言われておりますが、全国地名辞典36号では「イツ」となっています。これは「ツ」が正解なんでしょうか、あるいは「ヅ」が正解なんでしょうか。	
354	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	水洗便所がこの五、六年で10倍になっている。最終的に、全部水洗便所になって、それが皆、吉野川へ流れてくる。それを可動堰でせき止めてしまったらどうなるのか。可動堰は絶対造らんように。	
355	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	グラウンド・ルールの中で、コモンズは国交省と契約を結ばれているが、住民とコモンズの関係がやっぱりちゃんとしてない。国交省に対して中立というならば、住民に対しても中立でなければならぬのではないのか。	
356	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	コモンズのメンバーになれないですか。参加させてもらっていいですか。	
357	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	コモンズは以前、これは意見を聴く会であって議論をする場ではないと、おっしゃった。議論する場ではないというのであれば、意見を反映するための手当てはどうやってできるのですか。 意見を聴くけれども議論をするというやり方をとらないと判断されたと思っている。コモンズの権限で。そうだとすれば、そういう議論をする場というのはどういう形で作るのかということを知りたい。そうでないと言われるのであれば、国交省は、意見を聴く会であって議論をする場ではないとコモンズに指示をされているのか、それを聞きたい。	
358	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	今後またこういう会をコモンズがファシリテータでやるのですか。	
359	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	コモンズは与えられた範囲内で精一杯よくやられている。	
360	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	もっと前から(開催案内を)発表してもらいたい。	
361	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	可動堰をやらない、固定堰を残すということが決まってから、意見がいろいろ言えるのです。肝心かなめのものを除いて議論しろといってもできるわけがない。	
362	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	10年ぐらい前、住民投票が盛り上がったときに、県民の生命と財産を守るために、今すぐにも(第十堰が)壊れるみたいな話でパンフレットを作って県民に危機感をあおったのです。それが、どうするか決まってない。これはそのまま放っておいていいのですか。それは非常に無責任な話だと思う。	

表.(25)吉野川流域住民の意見を聴く会での意見一覧

通し 番号	会場	意見および質問	備考
363	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	吉野川整備計画については、その注意書きのところに、第十堰のことは論議しないということになっている。ルールは守れる人間でなければ、どんなにいいことを言われても、それはだめだと思う。 ルールを外れるようなことは外して、第十堰のことはまた後でやるというんだから、それは何年かけてもやっただいいのだから。 今日はそういう場ではないという注意書きがあった。それを司会者も守って頂きたい。	
364	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	今日の会、なぜコモンズに頼むのか。今まで、国交省住民の意見を聴く会をやられていたのですから、そういうふうにやられたらいいのではないですか。今のコモンズさんのようなやり方を取り入れられてご自分でやっただいいのではないか。	
365	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	費用は幾ら掛かっていますか。 全部オープンにしてやるべきです。それをごまかすから、不信感を(抱きま す)。	
366	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	私たちがどんな意見を出しても、枠組み自体は変わっていかないというふう に捉えてよろしいのでしょうか。	
367	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	有識者の方の意見と、これからの会の進め方ですけど、下流地域に戻ってきた 時には、また違う形でコモンズさんが会ができるのかどうか、そういう意図が あるのかどうか、ちょっとお聞きしたい。	
368	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	今の状態だったら、コモンズを外した方が話は早い。意見を聴くだけの立場 なんでしょう。	
369	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	日を置いて、治水なら治水、第十なら第十という確たるものを発表して頂ける ような仕組みを考えて、交通整理して下さい。	
370	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	公聴会は、まだ日程は決まっていないということで、流域団体の方で意見を 発表する場がこの公聴会であるというふうにお答え頂いたので、そちらの方 を答えて頂けたらと思います。	
371	流域住民 (下流域: 徳島Ⅱ)	コモンズさんにいい意見言ってあげます。国交省のつかみどころのない間の 抜けたような話、またこっちの住民の批評も厳しい意見を言われて大変苦労 したと思います。1時間30万で請求しなさい。	

表.(1)吉野川流域住民からの意見聴取(パブリックコメント)の一覧

通し番号	会場	発言者住所	意見および質問
1	パブコメ	徳島市	学識者と住民の意見交換の場がない。意見集約を工事主体である国交省が行うのはおかしい。中立的な流域委員会を設置すべきである。
2	パブコメ	徳島市	森林の洪水の低減機能について、参考にされていない。ビジョン21からダムの代替案が出ている、これに対する評価をすべき。
3	パブコメ	徳島市	総合治水についてあまりにも記述が少ないのではないかと。
4	パブコメ	徳島市	なぜ、一番危険な第十堰付近から対策を行わないのか。
5	パブコメ	徳島市	吉野川の河口について「干潟保全」だけでなく、吉野川の「汽水域」を正當に評価して、保全を盛り込んで頂きたい。
6	パブコメ	徳島市	環境、景観、さらに人と自然とのふれあいの現状把握にもっと努めて頂きたい。その上で再生よりも、吉野川の特性を活かした保全目標をしっかりと盛り込んで頂きたい。
7	パブコメ	徳島市	住民参加型の仕組みを実現して欲しい。
8	パブコメ	徳島市	汽水域生態系の多様性を保持するために、様々な生物の生息環境を将来にわたり保全することを盛り込んで下さい。
9	パブコメ	徳島市	河口の地形の多様性や生態系の絶妙なバランスを保つことが重要であるため、河口への河川流量の確保、土砂管理が必要である。
10	パブコメ	徳島市	汽水域環境保全のため、多方面の専門家を集めて検討し、管理計画を作成し、実行して頂きたい。
11	パブコメ	徳島市	河口域は、多くの行政部局や人々が管理し、関係している場所であるので、河川局関係、関連自治体、港湾局、海岸部局等もちろん市民も含めて、「河口域環境の保全のための協議会」を国主導で作って頂きたい。
12	パブコメ	徳島市	上～下流の連続性だけでなく、水辺の高い所から低い所への連続性(エコトーン)の保全が大切である。
13	パブコメ	徳島市	汽水域の多様性を保持している水辺、昔の石工による護岸を評価して頂きたい。
14	パブコメ	阿南市	専門用語が多く、一般の方々には理解ができなかったのではないかと。
15	パブコメ	徳島市	余りに短い時間配分に学識者の意見が吸い上げられていない。改善して欲しい。説明(が)長くとても質問などできないではないかと。
16	パブコメ	徳島市	大規模地震が予測されていることを前提に検討すべき。
17	パブコメ	徳島市	環境について樹木管理に重点を置いているが、根本的な環境問題を考えてみてはどうか。
18	パブコメ	藍住町	検討方法に関して、今回のように時間で切ってしまうのでは、十分な意見が出てこない。回数を3回を目処と決めるのではなく、とことん意見が出るまで、会議を重ねて欲しい。
19	パブコメ	藍住町	計画の内容には、地域住民との関わりや、管理における住民との役割分担という概念がまったく含まれていない。住民が河川管理に参画しなくては、よりよい吉野川づくりは望めないのではないかと。

表.(2)吉野川流域住民からの意見聴取(パブリックコメント)の一覧

通し番号	会場	発言者住所	意見および質問
20	パブコメ	藍住町	学識者のメンバーの中には、住民参加、総合治水という概念を専門にした方がおられない。その専門家を追加するべきだ。
21	パブコメ	徳島市	素案の説明に時間を掛けすぎているのではないかと。概ね1年間を目安にしているのであれば、形式だけの会議にならないよう創意工夫をするか、徹底的に時間を掛けるかという選択をして欲しい。
22	パブコメ	徳島市	学識者委員の選定の根拠を示して欲しい。
23	パブコメ	-	国交省から住民への一方通行の情報提供では、意見の交換はできない。住民意見を反映したいのであれば意見交換会を開く必要があると思う。
24	パブコメ	徳島市	第十堰改築問題を除いて議論するのは残念である。防災危機管理など緊急を要するのではないかと。
25	パブコメ	松茂町	自然流の調整は不可能。税金を有効に。
26	パブコメ	徳島市	平成16年10月の台風23号と同規模の洪水に対応する整備計画としているが、極めて不安であり、もう少し安全度の高い整備計画にすべきである。
27	パブコメ	徳島市	一日も早く、河川(整備)計画を実行をすべきで(ある)。
28	パブコメ	徳島市	第十堰の対策を除くのは、おかしいのではないかと。
29	パブコメ	徳島市	大いなる議論は結構な事ですが、今にも人の生命、財産が失われるかもしれないという時期に来ているのに、危機感が感じられません。
30	パブコメ	徳島市	集中豪雨になると思うだけで怖いと思います。こんな不安を取り除いて頂きたい。身近な人の不安をよそに可動堰に反対した無責任な人達は何を考えているのでしょうか。
31	パブコメ	徳島市	高度経済成長の頃には、川砂利が過剰に採られ、堤防の安全性を脅かすほどでした。その後、川砂利の採取が禁止され、かなり川原も干潟も回復してきたのに、また、大規模に掘削するとのことと心配です。掘削量は環境に配慮した妥当な量なのでしょうか。掘削量をどのように算出したのか。
32	パブコメ	徳島市	徳島市の水源である第十堰の上堰辺りに、水流が集まり、水源の井戸のある岸がかなり侵食されています。この侵食を和らげるために六条の川原を掘削し取ってしまったらと思う。
33	パブコメ	徳島市	今回の整備計画の進め方は、あまりにも情報が少なく、根拠となるデータもあまりにも示されていません。工事がどのような必要性のもとに、どのような成果を期待してのものなのか(を)もっと分かりやすく示した方がよいと思う。情報公開をもっと徹底して欲しい。
34	パブコメ	東みよし町	根固めブロックを捨石(粒径の大きいものから小さなもの)で覆うことで親水性、景観の回復、さらに生物生息空間の質的向上を図ってほしい。
35	パブコメ	東みよし町	H16はS51ごろに相当する雨が合ったにもかかわらず、濁水発生が少なかったのは、森林状況が良くなったのではないかと。検証して欲しい。その結果を教えてください。
36	パブコメ	東みよし町	潜水橋によるセキ上げ量はどの程度ですか。

表.(3)吉野川流域住民からの意見聴取(パブリックコメント)の一覧

通し番号	会場	発言者住所	意見および質問
37	パブコメ	藍住町	「森林・緑のダム」について、今後、素案に盛り込むということでしたが、整備計画の現段階で他機関との連絡はどれほど進んでいますか？また今後の予定を教えてください。
38	パブコメ	土佐町	早明浦ダム直下の田井地区の浸水になるため、ダムの放水により地蔵寺川の流水を止めるようなことがないようにしてもらいたい。
39	パブコメ	土佐町	バックウォーター地域の山崩れ防止工事(瀬戸川)まだまだ不十分。歩道も復旧できていない。
40	パブコメ	阿波市	台風後、河原を見れば木の枝に農業資材のビニール、黒マルチが帯のごとく引っ掛かって環境も悪い。
41	パブコメ	阿波市	川の中の木を民間ボランティアを使って木を切るべき。
42	パブコメ	阿波市	流木等の再利用の研究をすべきである。
43	パブコメ	美馬町	半田の築堤の早期実現をお願いしたい。
44	パブコメ	藍住町	無堤防地区を早急に工事完成願います。
45	パブコメ	藍住町	第十堰の対策をなぜ除くのか。
46	パブコメ	藍住町	学識者会議に、流域住民の代表者を1/2ぐらいにすべきではなかったか。
47	パブコメ	藍住町	住民の意見を聞く会が形式だけにならないようによい意見は取り入れるようにして下さい。
48	パブコメ	-	工学的な設計段階においては、技術者は十分なる「安全率」を確保するものである。なぜ今回だけ一昨年の23号台風の流量そのままなのか。
49	パブコメ	-	2005年9月6日台風14号が来襲した。早明浦ダム満杯時に、この台風のもたらした雨が吉野川に如何なる状況になったか。
50	パブコメ	-	第十堰の可動堰化についても議論すべきである。
51	パブコメ	-	議論を深める時間が時間が足りない。
52	パブコメ	-	河道掘削によってどの程度、水位が下がるか。シミュレーションを行ってほしい。
53	パブコメ	-	山口谷の内水対策、河道拡巾が有効と考える予想浸水深を示すこと。
54	パブコメ	-	早く、完成するようお願いします。(加茂第二堤防)
55	パブコメ	-	早明浦ダム湖岸に植栽している花木等(主として上吉野川橋より上流の県道沿)は成長して葉が繁り見通しが悪くなっているところがあるので早急に除去して下さい。今後の植栽については交通に支障のない様に気を付けて下さい。
56	パブコメ	徳島市	素案の102頁・103頁に景観に配慮した樋門という写真が載っているが、どこが景観に配慮されているのか分からない。景観の分野は住民参加しやすいのもっと積極的に住民参加の場を開いて欲しい。

表.(4)吉野川流域住民からの意見聴取(パブリックコメント)の一覧

通し番号	会場	発言者住所	意見および質問
57	パブコメ	徳島市	堤防の位置についても、何案か出して、それぞれの特徴を説明し、住民が納得する案を採用するようにした方がいいと思うのだが。どのような意図で決定したのか？せめて費用対効果ぐらいは書いておいてほしい。場所によっては堤防が必要ない場所もあるのではないかと。〈JR土讃線の下流の北岸の堤防〉無駄なところは思いきって、削って、必要なところに投資するべきではないか？
58	パブコメ	阿波市	無堤地区に早期の築堤をお願いしたい。
59	パブコメ	阿波市	内水排除のための施設の設備について。
60	パブコメ	阿波市	住民の意見を取り入れた計画づくりは、賛同致します。
61	パブコメ	美馬市	水の管理について。今月水質調査を実施させていただきますがBOD、気温、水温、硝酸性、不法投棄等を調査する予定です。毎年悪化の傾向にありながら対策の強化をお願いしたい。 牛の食滞、人間の糖尿病の悪化本学西部がワースト1位とは情けなく、医療も打ち切りなれば誰かが負担するのであるのか。大きな社会問題です。
62	パブコメ	美馬市	早く遊水地帯を解消して欲しい。
63	パブコメ	北島町	ファシリテータを務められたコモンズさんに国土交通省がファシリテータの派遣要請をするに至った経緯は公開されているか。例えば、他団体にも、同様の要請を行ったのか。
64	パブコメ	-	環境対策が入っていない。目標・指標を出すように。
65	パブコメ	-	森林の機能も入ってない。農水とは別とは考えないで。
66	パブコメ	徳島市	第十堰問題等の大きな事業ばかりにとらわれず、築堤や排水ポンプ設置など、今すぐに必要なものから早急に取り組んで欲しい。
67	パブコメ	徳島市	吉野川の整備事業のどこから、どのような整備をしていくのか、決った時点で情報公開をして欲しい。
68	パブコメ	徳島市	上流域の森林の整備は、今すぐにでも取り掛からなければならない事業と思います。
69	パブコメ	徳島市	直接、住民の生活に関わることなので住民への声掛けを、多くして、もっと多数の住民に、この整備計画を知ってもらう努力が必要だと思う。そのためには、やはり、「流域委員会」設置が望まれる。
70	パブコメ	徳島市	住民の意見は、どのように扱われるのか、住民には、分からない。
71	パブコメ	石井町	増水した河川の水位を表す用語を住民が避難の判断をしやすいう、分かりやすく記入すること。
72	パブコメ	石井町	災害に対して、山・川・海に関わる地域の連携・協働の仕組みを作る。
73	パブコメ	石井町	吉野川の、国土交通省の、防災のエキスパートの人員は何名か。
74	パブコメ	石井町	吉野川の竹資源を燃料・肥料・水質浄化・鈴虫のねぐら等(に利用して欲しい)。
75	パブコメ	石井町	吉野川の堤防の草をバイオマスエネルギー、燃料・肥料(に利用して欲しい)。

表.(5)吉野川流域住民からの意見聴取(パブリックコメント)の一覧

通し番号	会場	発言者住所	意見および質問
76	パブコメ	石井町	濁水・洪水に対する恒久的な対策を立てて欲しい。多雨と少雨の差が拡大していて、大洪水と大濁水がいつ起こるか分からない。上流の森林整備も検討した方がいい。
77	パブコメ	石井町	吉野川の河道内の清掃活動・樹木や竹の伐採、水の流れや景観を守って欲しい。
78	パブコメ	石井町	河口から池田まで堤防に桜の木を植える、全県民参加、(一人1本名前を付ける)約67万人
79	パブコメ	徳島市	「良質な水質の維持に努める」とあるが、この「努める」とは具体的にどのように「努める」のか？具体的に水質の基準や保全のために行う行動の指針を示して欲しい。
80	パブコメ	徳島市	善入寺島に鴨島の下水の汚泥と兵庫の食品かすと混ぜられたものが、リサイクル肥料として大量に持ち込まれている。元々が汚泥なので、大量の水銀・鉛・カドミウムが含まれていることが分かっている。川の水質を守るためには、川に持ち込まれる土や化学肥料や農薬などをしっかり管理する必要があると思う。事が大惨事に発展する前に、不法投棄まがいの行為を禁止して欲しい。
81	パブコメ	徳島市	環境の保全に対しては、できれば環境省と連携して欲しい。
82	パブコメ	徳島市	徳島の土木技術は全国水準よりも遅れていると感じる。
83	パブコメ	徳島市	この案は空と海のような案です。もっと具体的、抜本的な対策にして下さい。整備計画が重すぎます。
84	パブコメ	徳島市	学者ばかりでなく付近の住民の知恵を借りるべき。
85	パブコメ	-	一方通行の意見聴取と通り一辺等の国交省側からの返答だけでは、理想的な河川の整備は不可能です。住民・学識者・国交省の三者が議論できる流域委員会を設置するべきである。
86	パブコメ	-	過疎地域の人口の移行(少子高齢化)などを踏まえたような計画であるのか。
87	パブコメ	-	本当の治水は水を閉じ込めないことである。この計画では流水の速さを上げ、水の勢いを増す方法をとっている。
88	パブコメ	吉野川市	鴨島グラウンドの整備をお願いします。洪水などですぐ利用できなくなるのでスポーツができなくなる。
89	パブコメ	徳島市	第十堰は今回除くようだが、吉野川を語るときに何を問題としているのか。住民の生命と財産を守ることができるのか。
90	パブコメ	徳島市	住民投票の結果を踏まえて、第十堰も一緒に整備計画を立てて欲しい。
91	パブコメ	徳島市	最近の洪水のほとんどは森林の荒れからきている部分が多いと思う。森林の整備により、無堤地区の完備、内水問題で洪水の不安は大部分解消されるのではないのか。
92	パブコメ	徳島市	第十堰以外にも、危険な場所がたくさんあるのではないのか。
93	パブコメ	徳島市	護岸や多自然工法に、住民の意見をもっと聞くことはできないのか。

表.(6)吉野川流域住民からの意見聴取(パブリックコメント)の一覧

通し番号	会場	発言者住所	意見および質問
94	パブコメ	徳島市	今切川の下流では、船が多く泊めてある。洪水の時の阻害になるのではないか。津波の時、海水と一緒に堤内に打ち上げられるのではないか。舟留りを作って欲しい。
95	パブコメ	徳島市	今のままでは、いい意見集約はできない。住民代表を含め委員を公募し、応募者で「吉野川委員会」のようなものを作って行うべきである。
96	パブコメ	徳島市	第十堰の存在価値と被害について、どのように認識しているか。
97	パブコメ	徳島市	下流域に於ては台風の際に起こる海面の上昇による堤防の破壊をどのように認識しているか
98	パブコメ	上板町	温暖化に備えて土手の高さを1m高くするには、(堤防の)外の裾をどのぐらい広げなくてはならないか？
99	パブコメ	上板町	長い土手(多くは道でもある)を変えるのは大変だから遊水地帯を造るというのはどうか。
100	パブコメ	上板町	堤防は土や砂で作られているので侵食に対して弱い、芝で造った沈床を設置することで土手の崩れを防げるのではないか。
101	パブコメ	上板町	津波はどこまで来るか？
102	パブコメ	-	我が国の森林は急激に荒廃の一途を辿っています、その要因は廉価の外材輸入にあります。抜本的対策として、現在の縦割り行政を廃止し、旧建設省と農水省部門を合体し国土保全省の創設が不可欠と考えます。森林の公益的評価額(日本学術会議の農水大臣への答申)は、年間67兆7800億円と巨額のものとなっています。森林から受ける恩恵は経済面もさることながら環境面でも筆舌に尽くしがたいものがあります。
103	パブコメ	-	岩津より善入寺島の間川底流路の建設をお願いしたい。
104	パブコメ	-	無堤地区の早期解消と堤防強化への一策として、超合金鋼板の打設により、工期の短縮と堤防強化に資すべき。
105	パブコメ	-	水防竹林の必要性の有無について再考願えればと存じます。
106	パブコメ	-	民衆が問題解決のため「委員会」設立、官の側は説明要因として列席する、「委員会」関係者の衆議によって組織、傍聴・発言自由、会議録にも記載する。
107	パブコメ	阿波市	河川敷占用地(善入寺島を含めて)は全て農薬の使用を禁止し、肥料についても搬入、散布量の基準を設け制限してはどうか。
108	パブコメ	阿波市	河川敷の水田目的の使用は禁止されていませんか。
109	パブコメ	徳島市	会の進め方、意見聴取方法については整備局が現在進めている方法で、十分住民の意見を反映できると思います。
110	パブコメ	徳島市	意思決定過程の透明性及び意見を述べる機会があり、情報公開もされ、幅広く住民の意見を取り入れる方法となっている。
111	パブコメ	阿波市	勝命地区の築堤は原案は盛土となっているが盛土なる法線はもっと前に出すべきでないか。またその後ろに、盛土のスーパー堤防的なものは検討できないのでしょうか。国有地は、防災センターにでも使用できないか。

表.(7)吉野川流域住民からの意見聴取(パブリックコメント)の一覧

通し番号	会場	発言者住所	意見および質問
112	パブコメ	上板町	「吉野川水系河川整備計画」【素案】は直轄管理区間における今後30年間の河川整備方針について治水、利水、環境等全てにわたって分かりやすく十分に説明されている。
113	パブコメ	上板町	第十堰を素案に取り込むと議論が散逸し、急ぐべき整備計画の策定が遅れてしまう。一日も早い整備計画の策定により、流域住民の生命、財産を守り、安心して過ごせる吉野川にして欲しい。
114	パブコメ	徳島市	全ての工事にミチゲーション処置を行うべきではないか？
115	パブコメ	徳島市	水害防備林の竹林を保全するとしているが、三三大橋の下流の堤防計画では、竹林のど真ん中に堤防を予定。矛盾がある。
116	パブコメ	徳島市	「明日の吉野川と市民参加のあり方を考える懇談会」の最終提言は「計画策定の各段階で市民参加を行い意思決定を段階的に積み上げていく仕組み」の重要性を強調し、それを総合治水・市民参加検討委員会(仮称)や吉野川流域協議会(仮称)としてまとめている。国交省自身が作ったものをなぜ採用しないのか。
117	パブコメ	徳島市	2002年の国土交通省の流域アンケート結果では、自然にやさしい護岸、森林の保全や植林、これ以上変えないで(人工的にしないで)、川との共存共栄という意見が最も多かったが、これらの結果は整備計画に反映されているのか。
118	パブコメ	徳島市	超過洪水対策が示されていないのはなぜか。
119	パブコメ	徳島市	森林の整備は洪水対策・濁水対策につながるので、ビジョン21委員会の提言を整備計画に盛り込んで欲しい。
120	パブコメ	徳島市	堤防の位置について、複数案を提示し、必要性など経済面・環境面・景観や風景の面など多角的な観点から検証し、住民意見を反映するべきではないか？
121	パブコメ	徳島市	堤防工事は景観や自然環境への影響が大きいと思われる。ミチゲーション処置をしっかりと行い、マイナスがでない工事にすべきではないか。
122	パブコメ	徳島市	河道のまっすぐに水路化するような堤防計画は時代遅れの考え方ではないか？堤防位置を後退できる場所は、引いて建設し、川に遊びを持たせた方がいいのではないか。自然環境や歴史・文化的景観への配慮が必要ではないか。
123	パブコメ	徳島市	伝統工法をもっと取り入れるべきではないか。
124	パブコメ	徳島市	環境への影響について検証を行い、工事に活かすべきではないか。
125	パブコメ	徳島市	環境目標を達成するために、アユ・モクズガニ等を指標に決めたり、水辺の自然度などを数値化するなど、指標によって評価すべきではないか？
126	パブコメ	鳴門市	災害に強い県土づくりの目的のため、治水、利水に重点を置いた整備計画の策定を行なう。
127	パブコメ	美馬市	吉野川では、昔から「岩津下流は築堤、中流は遊水地」という考えで、中流域で堤防工事が行われていなかったが、遊水池としての効果はあったのか。
128	パブコメ	美馬市	中流域の被害に遭う苦しみに対して、下流域の人から、被災に対する言葉を耳にしたことがないことは、情報の欠如によるところ大ではないかと思われまます。吉野川は一つの思想に立って、上流・中流・下流の交流を推し進めて欲しい。

表.(8)吉野川流域住民からの意見聴取(パブリックコメント)の一覧

通し番号	会場	発言者住所	意見および質問
129	パブコメ	美馬市	樋門を閉めて、内水を遊水池化することは聞いたことがあるが、遊水池化するわち冠水被害につながるのでは。これは、政策上必要な対策であれば、事前説明は有るべきと思う。
130	パブコメ	美馬市	10年後吉野川で親子・友達の歓声が聞けるようにしたいものです。吉野川の自然とともに生きる運動も重要課題です。
131	パブコメ	北島町	住民意見を反映させる仕組みを議論することも大切だが、現在国交省が進めている方法でも、十分意見は反映できる仕組みであると考えている。
132	パブコメ	北島町	安全で安心して暮らせるよう、多くの流域住民の意見を河川整備計画に反映して頂きたいと考えている。
133	パブコメ	北島町	早く(河川)整備計画の位置付けを行い、住民を安心させて欲しい。
134	パブコメ	徳島市	流域住民の意見を河川整備計画に反映して頂きたい。
135	パブコメ	徳島市	未だ堤防のないところ、内水被害が発生している箇所、堤防漏水が発生している箇所を整備計画への位置付けを早く行い、住民を安心させることが大切と考えます。
136	パブコメ	徳島市	意思決定の過程における透明性と十分な情報の公開で住民は安心できる。
137	パブコメ	徳島市	計画目標は平成16年10月台風23号と同規模洪水でよいのではと考えます。
138	パブコメ	藍住町	吉野川の一番大きな問題点は「第十堰の問題」であり、この問題を棚上げするのはおかしい。
139	パブコメ	-	川底の整備が重要である。吉野川の堤防は、丈夫に出来ている。川底の堆積物を除くだけでも、十分である。
140	パブコメ	-	取り除いた砂利は公園などで使用したり、建築資材としてお金にして県の福祉に活用してはどうか。
141	パブコメ	徳島市	自然破壊は極力避けるべきです。将来を見据えて計画を立てて欲しい。
142	パブコメ	徳島市	浅瀬等を利用し、釣場や公園ができないか。
143	パブコメ	徳島市	不法に係留している個人の釣船は撤去すべきと思う。
144	パブコメ	徳島市	吉野川に架る橋の上下流の堆積物を取り除き、元の川底に近い状態にかえしてやる。
145	パブコメ	徳島市	吉野川河口の橋の建設、高速道路の建設など、河口の干潟をめちゃめちゃにして、あの自然を郷土に活かすことを考えてない。
146	パブコメ	石井町	吉野川の治水・利水は、第十堰を抜きに考えられないことから、第十堰のあり方を説明すべきである。
147	パブコメ	石井町	(第十)堰の上に、30万市民の水源があることを認識すべきである。
148	パブコメ	石井町	吉野川流域の山間地を早急に上部の森づくりの実行して緑のダムづくりをしてはどうか。県民総ぐるみで、ボランティア活動をしてはどうか。
149	パブコメ	石井町	100万匹の鮎がのぼる川づくりの実行。

表.(9)吉野川流域住民からの意見聴取(パブリックコメント)の一覧

通し番号	会場	発言者住所	意見および質問
150	パブコメ	阿南市	高知、愛媛での源流の管理、山肌、の下草の維持、木のすきとり、広葉樹の植樹奇岩があるから美しい。この奇岩の管理根巻コンクリート、アンカー等。表面排水路工をポラコン、穴あきコンクリート土で通す事。表面排水路工のネットワーク。砂防えん堤等。注意することは砂防えん堤の下側に穴をくっておく事。源流の維持管理も同じ。根巻コンクリート。アンカー工消音消波ブロック工等。等にダム維持管理に気をつける事、吹付コンクリート工等。早明浦ダム。厚みの検討。穴を開けておくこと。水位調整ゲート式がよい。法面緑化工事、水を資源として考える事。多段堰化。射流を常流化。消音効果をねらった消波工。池田ダムでの水の炭等浄化。洪水時の板野での蛇カゴ。テトラのタテ積、ヨコ積で管理提防の保護。洪水時をチャンスと思ひ多段堰。かすみ堤などによる水の蓄え。
151	パブコメ	徳島市	1時間くらいで意見を聴ける筈もなく、全会の構成や時間割等を根本的に改めるべきである。
152	パブコメ	徳島市	(意見を聴く)側のスタッフが余りにも多すぎるのではないかと。
153	パブコメ	三好市	池田ダム中流の三好市池田町大利地区の護岸の荒廃によって、増水の度に危険が増大して不安な日々を送っています。一度現地を見て調査して頂けませんか？
154	パブコメ	徳島市	05年に決定した「河川整備基本方針」により、「治水上支障となる既設固定堰に必要な対策を行う」との文書が盛り込まれたことにより、可動堰建設は白昼夢となり、可動堰問題再浮上必至となりました。
155	パブコメ	美馬市	第十堰を除く堤防整備に重点が置かれ抜本的な部分が含まれていないように感じます。
156	パブコメ	美馬市	住民の意見が反映されないような素案では意味がないように感じます。住民の意見を聞き置くのではなく、十分な検討を行い、反映して頂きたい。住民意見は反映されるのでしょうか
157	パブコメ	東三好町	加茂第二箇所では、素案における堤防法線で堤防工事が行われると、①高島の特徴的な景観を損なう、②堤防法線が極端に屈曲しており洪水をスムーズに流下させることが出来ない。洪水流をスムーズに流下させるためには右岸側に河道拡幅を行い河道の屈曲度を減らすことが必要と考える。堤防法線の見直しをお願いしたい。
158	パブコメ	東みよし町	井川箇所では、堤防により締め切ると、遊水機能がなくなり下流で水位上昇が起きること、堤内側になった土地は元々遊水地(低地)であったことから洪水時には内水が集まり、内水被害が起きやすいといふことなど、治水には問題があると考えられることから、堤防法線を変更(河道が広がるように)し広く土地を買収し、遊水機能の維持と自然環境の保全が行える方向で検討して下さい。
159	パブコメ	東みよし町	効果的な場所での河道(=低水路)拡幅を堤防工事よりも先に実施するようお願いしたい。特に高瀬谷上流左岸(59/100~60/400=芝生・太刀野地区)で素案p.63,64より大きく河道拡幅を行えば、対岸の浸水被害の軽減(堤防を行わないでも)や上流域での水位低下が望めると考えます。
160	パブコメ	東みよし町	効果的な場所での河道(=低水路)拡幅を堤防工事よりも先に実施するようお願いしたい。東三好橋上流左岸の掘削を素案p.63,64より大きく行い(東三好橋の橋脚へ影響を及ぼさない範囲で最大限)、洪水時の水位低下が図れるようにしてもらいたい。山口谷合流部は地形上、内水被害が発生しやすい場所となっており、堤防工事が完了しても浸水被害が生じるものと考えます。

表.(10)吉野川流域住民からの意見聴取(パブリックコメント)の一覧

通し番号	会場	発言者住所	意見および質問
161	パブコメ	東みよし町	河道拡幅では北陸地方整備局の多自然型川づくり事例にあるような方法で行えば、吉野川全体の自然環境の回復にもつながることから、素案での掘削方法より優れた方法も検討して下さい。
162	パブコメ	東みよし町	河道掘削を行った場合について検討する際は、水位計算を行い結果も併せて公表頂けますようお願いいたします。
163	パブコメ	東みよし町	加茂第二箇所ので防法線を変更した場合の水位計算を行い結果も併せて公表頂けますようお願いいたします。
164	パブコメ	東みよし町	自然環境の保全の項目で、鮎やモクズガニは最も身近で重要な資源であり、自然環境の豊かさの指標となる生物と考えます。その生息量や遡上量をモニタリングし、回復していくことを自然環境保全の目標として下さい。
165	パブコメ	東みよし町	遡上降下の支障になっている堰の改善(特に第十堰)や正しい多自然川づくりを行うためには、関係住民や専門家の意見を的確に反映させるシステムづくりが大切で、整備計画の素案にシステムづくりを行うことも明記して下さい。
166	パブコメ	東みよし町	吉野川の主要な水当たり部には多くの根固めブロックが設置されていますが、水際が直化されたり、エコトーンが無くなるなど自然環境を悪化させています。一方で、親水性という面でも大きな問題となっています。このため、既に行われてきた工事箇所での環境対策を行って下さい。
167	パブコメ	東みよし町	伝統工法は資材や機械が十分でなかった時代に造られたため、自然の流れを読み取って最適・最小の工事となっており、環境保全といった面でも優れていると考えます。こうした伝統工法を研究し、今後の工事に活用することをお願いします。
168	パブコメ	徳島市	住民の安全と財産を守るのが国交省の仕事であることから、第十堰の計画も(整備計画に)盛り込むべきでは。
169	パブコメ	徳島市	上流の森林の整備も治水機能があることが証明されているのだから、具体的な計画案を盛り込むべきである。 森林の整備は予算的にも実現可能であり、自然環境の保護にも重要な役割がある。
170	パブコメ	徳島市	今回の学識経験者、市町村長、住民の意見の聴取方法では、理想的な川づくりは不可能である。3者それぞれが討論できる場所づくりをなぜ、やらないのでしょうか。
171	パブコメ	徳島市	第十堰問題は棚上げにするとおいて8月27日に第十堰の調査を開始すると急に報道されたから、国交省四国地方整備局は県民の意見を聞く意志があるのか疑問です。
172	パブコメ	徳島市	農地防災事業で柿原堰から旧吉野川に水を流すというのはどうなったのでしょうか。川の生態系に影響を及ぼすので大変気掛かりです。
173	パブコメ	徳島市	「意見」 「透明性を確保した上で、公平・公正に各層から選ばれた委員(公募も含む)による吉野川流域委員会(第三者機関)」を設け、現在聴取されている意見の集約、その調整を図るため、住民対話集会、住民討論会、公開勉強会、リバーミーティングなど、住民が参加しやすい方法で検討・合意を図り、この委員会で整備計画を決めるべきである。

表.(11)吉野川流域住民からの意見聴取(パブリックコメント)の一覧

通し番号	会場	発言者住所	意見および質問
174	パブコメ	徳島市	「河川環境の整備と保全に関する目標」には、「環境の保全に努める」とだけしか書かれておらず、具体的な計画が作成されていない。「汽水域の河川環境の捉え方に関する手引書」、「河川事業の計画段階における環境影響の分析方法の考え方」などのマニュアル、平成14年の「よりよい吉野川づくりを目指して」流域アンケートを活かし、吉野川河口域(汽水域)の豊かな自然、多種多様な生物が成育・生息する自然環境、広大な水辺空間・景観の保全に全力を注ぐ計画を立てるべきである。
175	パブコメ	—	善入寺島は遊水地として全島買収された国有河川敷であり、この一部が洪水により表土が流出したり護岸が壊れたからと(いつて、)無駄な投資はすべきでない。占有を取り消し、堤内民地を探させるべきである。
176	パブコメ	—	学識者会議の構成メンバーはどのようにして選ばれたのであろうか。地球レベルで、今後の異常気象発生の警鐘が打ち鳴らされているにも拘らず当会議のメンバーの中に気象学識者が皆無であるのは如何なる了見であるのか。
177	パブコメ	—	住民の意見質問は事前から想定される範囲のものが殆んどであったのではないかとすればこのような説明会は何回開いても無駄なことである。この計画作成後に地元説明会で微調整を行えば充分。
178	パブコメ	—	国交省が、地域毎の具体的な実施計画の取りまとめを速やかに推奨すべきである。洪水の危機はいつ来襲するかも分からないのであるから、とにかく工事に着工して欲しい。
179	パブコメ	—	今回の計画は第十堰問題について外されており、やはり根本的には無理がある。
180	パブコメ	—	徳島市の説明会においては、県議市議はじめ環境団体所属者の発言が目立って多かった。限定される住民が限定された事項にしか興味を持っていない証左であり、もっと合理的で効率の高い実施方策を探るべきではないだろうか。
181	パブコメ	—	徳島市の説明会においては、国交省側の出席スタッフ数の多いのも目立っていた。大部隊が度々出向くようでは官費の無駄遣いである。一考されては如何でしょうか。
182	パブコメ	徳島市	吉野川のイメージは吉野川流域で生産される農作物のイメージとつながると考えられますので、吉野川の河川整備を進める時には、吉野川の持っているイメージを壊さないようお願いいたします。
183	パブコメ	徳島市	これからの河川整備は景観や風景を犠牲にしてまでも、治水や利水の工事をするべきであると住民が思っているかどうかを、意見聴取の結果などから検討して頂きたい。
184	パブコメ	徳島市	吉野川の河川整備を行う際には、吉野川の清流のイメージを壊さないよう、現在ある自然は十分に残し、あまり人工的な河川にしないで頂きたい。
185	パブコメ	徳島市	河川整備全体についてミチゲーション措置を講じ、自然なままがよい場所は手を加えないということも検討して頂きたい。
186	パブコメ	徳島市	多くの方が、現状の水道水に満足しているので、河川工事によって水質が低下しないように具体的にどのような対策をとるのか検討して頂きたい。
187	パブコメ	徳島市	水源が洪水などで破壊されないよう水防に努めて頂きたいが、第十堰周辺においてどのような整備計画を行おうとしているのか。

表.(12)吉野川流域住民からの意見聴取(パブリックコメント)の一覧

通し番号	会場	発言者住所	意見および質問
188	パブコメ	徳島市	河川の護岸に使用するコンクリートの量を控え、自然が本来、持っている浄化能力を損なわない工事の仕方を推進して頂きたい。
189	パブコメ	徳島市	コンクリートを使用し河川の浄化能力が失われてしまう場合は、失われた分を、葦を植えるなどして復元する工事も同時にしていってほしい。
190	パブコメ	徳島市	森林の状態が河川に与える影響大きいという科学的なデータもあるのだから、吉野川河川整備計画にビジョン21委員会報告書に記載される森林の保全による河川の整備を盛り込むべきであると考えます。
191	パブコメ	徳島市	多くの方に愛されている干潟について、「干潟の生物多様性」「浄化能力」「渡り鳥の休憩地」「かにや魚の産卵場」を保全するために具体的にどのように取り組むのか。
192	パブコメ	徳島市	「干潟の生物多様性」を保全するため「指標となる生物」を決めて、その数を減らさない対策をとって頂きたい。このことについて検討し、検討の方法と検討結果について回答して頂きたい。
193	パブコメ	徳島市	「素案」には大規模な河道の掘削が予定されていますが、この掘削が行われた場合、干潟への土砂流入の低下して干潟がやせてしまうことが予想される。
194	パブコメ	徳島市	干潟の面積を減らさないよう配慮した工事をして頂きたい。
195	パブコメ	徳島市	ここを守りたいという具体的な場所を広く住民から聞いて、その場所の具体的な守り方を住民と一緒に議論して頂きたい。
196	パブコメ	徳島市	もっと多くの住民の意見を集めてる方法を考えて頂き、多くの住民意見を河川整備に反映して頂けるようお願いいたします。
197	パブコメ	徳島市	今回は意見募集の広報が不十分であり、多くの住民が意見を持っていながら、それを述べる機会を失っています。広報の仕方について、考え直すべきと考えます。
198	パブコメ	徳島市	生物の多様性が豊かなことこそが吉野川の特徴であり、この特徴を河川整備に活かして頂きたい。このことについて検討し、検討の方法と検討結果について回答して頂きたい。
199	パブコメ	徳島市	環境の保全の中でも、是非とも「生物の多様性」の保全に力を入れて頂きたいが、具体的にどのように保全するのか、指標となる生物の種類や数値目標について検討し、検討の方法と検討結果を回答して頂きたい。
200	パブコメ	徳島市	環境の保全を具体的に進めていくためには、現場を熟知する専門家や地域のNPOや市民団体とも連携して進めていって頂きたい。
201	パブコメ	徳島市	「住民の意見を聴く会」の継続とは別に、環境分野に絞った議論の場を設け、ひとつひとつの問題点に対して、その問題に関係する方が集まり議論が深められる場、合意形成の場を作って頂きたい。
202	パブコメ	徳島市	吉野川の治水・利水・環境を考えると、河川内だけに留まった整備計画では本質的解決にはならないのです。河川整備計画に森や住宅の問題を盛り込むこと。
203	パブコメ	徳島市	今の縦割り行政を是正し、国交省内における建設局と河川局、国交省と農水省が連携することを要望します。

表.(13)吉野川流域住民からの意見聴取(パブリックコメント)の一覧

通し番号	会場	発言者住所	意見および質問
204	パブコメ	徳島市	住民の意見を聴く会での進行のあり方などをみる限り、決して住民参加とは言えない計画づくりに疑問を感じています。吉野川の河川整備計画策定に向け住民と行政がきちんと意見交換できる場の設定を要望します。
205	パブコメ	三好市	早明浦ダムの濁水対策として、早明浦ダムへ流入する、主流および主な支流から直接取水し、ダム下流へ放水するような迂回路を設置したらいかがでしょうか。
206	パブコメ	三好市	早明浦ダムの濁水対策として、平成17年の長期少雨傾向のような異常期には、緊急的処置として、水力発電を停止、あるいは抑制し、下流へ放水すべきだと考えます。
207	パブコメ	三好市	早明浦ダムの発電放水は、河川利用が高い吉野川本流の流況に直接関わりますので、他の発電施設との連携などにより、より安定した変動の少ない放水運営に改善下さい。
208	パブコメ	三好市	山崎ダムは、早明浦ダムからの発電放水を貯留などにより調整し、山崎ダムより下流の河川流量を安定化する施設だと思いますが、その調整機能が十分働いていると思えないため、運用の改善を要望するとともに、調整のための貯留量が不十分であれば、貯留量の増大のための改造をご検討下さい。
209	パブコメ	三好市	愛媛分水により、新宮ダム下から吉野川合流までは、川と呼べるような状況ではなく、漁族やその他の水棲生物の生息はごく僅か、漁業は実質壊滅しています。新宮ダム(ないしは影山堰)からの放水の増加を要望します。
210	パブコメ	三好市	アユやカニなど、川を移動する漁族などの水棲生物にとり、池田ダムは、大きな障壁になっているため、可能であれば、池田ダムを改築し、アユ遡上のピーク時にゲートを開放し、一時的に、流水河川に戻すなどの対応はできないでしょうか。
211	パブコメ	三好市	通常の水難救助や洪水災害に対しても、水防ボランティアを構築、導入したらいかがでしょうか。
212	パブコメ	徳島市	今のようなやり方では住民参加とはいえない。もっと長年そこに住んで川とともに暮らしてきた住民の意見・知恵がこの河川整備計画には重要だと考える。よりよい川づくりとは何なのかをまず住民と話し合わなければ、その計画作りなどできない。
213	パブコメ	徳島市	あらゆる人が参加できるよう、もう少し会場を増やし、日程を増やして頂きたい。
214	パブコメ	徳島市	流域の全戸に対してアンケート調査・聞き取り調査を行う必要があるのでは？
215	パブコメ	徳島市	自然を制するのではなく、自然を上手く利用した河川づくりでなければ、限界がある。
216	パブコメ	徳島市	昔から無堤地区にしているところには、大切な役割があり、それを分かった上で近くに人が住まないようになっているのでは？ 遊水池が必要だと思う。
217	パブコメ	徳島市	質疑応答の時間を十分確保するよう、「吉野川流域住民の意見を聞く会」の運営を改善すること。
218	パブコメ	徳島市	意見等に対して的確な回答を行うとともに意見を出した住民への確認を行うこと。整備計画に対する住民意見の取り扱いを住民参加で行うこと。

表.(14)吉野川流域住民からの意見聴取(パブリックコメント)の一覧

通し番号	会場	発言者住所	意見および質問
219	パブコメ	徳島市	環境保全については、吉野川の自然環境をこれ以上悪化させないよう、環境目標の設定、治水対策のあり方やミティゲーションの進め方についての十分な議論を行う。
220	パブコメ	徳島市	総合的な治水対策は住民の協力なしに実現不可能であるため、住民や自治体と連携し、総合的な治水対策を検討する場を作ること。P73やP105に「連携・共同した取り組み」についての具体的な対策として、住民参加による検討会等を設置すること。
221	パブコメ	徳島市	堤防工事等は吉野川の自然環境への影響が大きいことから、様々な視点から複数案を提示し住民参加で決定するようにすること。
222	パブコメ	徳島市	吉野川に関係する市民団体等の意見を聞く場を設けること。
223	パブコメ	徳島市	最終的な環境目標と段階的な達成目標は、具体的な数値指標等により設定し、住民参加により決定すること。
224	パブコメ	徳島市	環境目標の達成度は、指標動植物、自然の水辺延長などの具体的な数値指標等によって評価し、その評価は専門家、住民参加で行うこと。
225	パブコメ	徳島市	河川整備計画におけるミティゲーションの優先順位は回避を先に行い、次に環境への影響を最小化、それでも残る環境影響については代償行為を実施すること。
226	パブコメ	徳島市	堤防設定位置が河道中心からの距離により機械的決められているが、氾濫源の自然環境や歴史・文化的景観さらには遊水機能も考慮し、それらへの影響を軽減できるような位置に変更すること。
227	パブコメ	徳島市	これまでの河川工事により、自然環境や景観が悪化してきたことから、今後行う工事は「多自然川づくり」によることとし、「学識者や市民等が参加し、多自然川づくりを検討するしくみを構築する」ことを河川整備計画P102に入れること。
228	パブコメ	徳島市	河川環境に影響の大きい河床掘削を行う場合は、北陸地方整備局の多自然型川づくり事例を参考に、よりよい環境対策を行いながら効果的な方法で実施すること。
229	パブコメ	徳島市	吉野川の伝統工法は自然環境や景観への影響が極めて少なく、かつ工事費用も掛からないことなど工法・環境面で高く評価できることから、今後の工事に活かすこと。
230	パブコメ	徳島市	これ以上吉野川の環境を悪化させないために、既に行われた工事によって損なわれた自然環境の回復を行うこと。
231	パブコメ	徳島市	人と川とのふれあいに関する整備においては、住民がどのようなふれあい活動を望んでいるのかを的確に把握した上で、自然河岸である場所に新たな親水護岸を設けるのではなく、既に工事が行われた区間で自然環境を回復することにより、同時に親水性確保を図ること。
232	パブコメ	徳島市	河川の連続性の確保(P101)においては第十堰の魚道等の改善を含めること。その際、専門家や関係住民の意見を反映させること。
233	パブコメ	徳島市	吉野川全体での維持流量をより多く確保するとともに、第十堰下流の環境を守るために必要な維持流量を確保すること。

表.(15) 吉野川流域住民からの意見聴取(パブリックコメント)の一覧

通し番号	会場	発言者住所	意見および質問
234	パブコメ	徳島市	豊かで清浄な水の確保のためには、森林整備を河川整備計画に取り入れること。特にダムの上流対策のために、ダム上流域での人工林の荒廃対策を含む森林整備や崩壊対策に取り組むこと。
235	パブコメ	徳島市	自治体、住民と連携し、森林整備を検討する場を設置すること。
236	パブコメ	徳島市	災害危険地域を住民に分かりやすく明示し、危険地の開発を抑制することで被害軽減を図るための具体策を検討すること。
237	パブコメ	徳島市	ハザードマップ作成のあり方(吉野川の現状に即したもので、マニュアル等に縛られすぎない)を住民参加で検討し、利用する側の住民が日頃から被害回避行動を起こしやすいハザードマップが作成されるようにすること。
238	パブコメ	徳島市	洪水予報(何時間後にいくらの流量となるか)を行い、速やかに自治体・住民に伝えるようにすること。
239	パブコメ	徳島市	超過洪水に対する効果的な対策(破堤を防ぐことをより積極的に行ったりソフト対策等)を検討すること。
240	パブコメ	徳島市	想定を越える洪水が起きた場合の対応について住民と情報共有することが重要である。
241	パブコメ	徳島市	森林状態によって渇水時や洪水時の河川流量が変化するとのデータがあることから、吉野川流域においても検証すること。
242	パブコメ	徳島市	土砂災害防止(ダムへの堆砂・流木対策)のため、住民や自治体等とも連携し流域の森林整備や山腹の崩壊対策を行うこと。
243	パブコメ	徳島市	堤防工事については費用対効果を示し、堤防を行わない案との比較も行うこと。
244	パブコメ	徳島市	洪水時の水位を高めないことで、破堤時の危険性を低くすると同時に下流域のピーク流量を増大させないこと、さらには内水被害を減じるため、河道幅が広がるような堤防計画とすること。
245	パブコメ	徳島市	掘削による効果(水位低下量)を検証し、その結果を示すこと。土砂流下の減少による下流域の干潟などへの影響を検証し、その結果を示すこと。
246	パブコメ	徳島市	第十堰の上流河道においても洪水流下に支障となる樹木の伐採を行うこと。
247	パブコメ	徳島市	内水対策(P70)のうち排水機場の新設・増設について、実施中以外の箇所でも今後行う予定の箇所についても具体的に記述すること。
248	パブコメ	徳島市	台風23号により生じた内水被害のうち整備計画によって、どの程度被害軽減できるか具体的な数値(P65のようなもので、面積・戸数等をより詳しく)を示すこと。
249	パブコメ	徳島市	吉野川流域における台風23号の浸水被害(床上浸水745戸、床下浸水1975戸、浸水面積7645ha)について、無堤地区による外水氾濫によるもの、内水氾濫によるもの、支流河川の氾濫(単なる低地の排水不良を含む)によるものに区分し地区毎に示すこと。また、河川整備の効果については前記の被害がどのように軽減されるのかを示すこと。
250	パブコメ	徳島市	飯尾川で行われる角の瀬排水機場の新設及び飯尾川総合内水対策事業(補助)により浸水被害(床上浸水、床下浸水、浸水面積)がどの程度減少するかを示すこと。また川島排水機場の整備についても同様に効果を示すこと。

表.(16)吉野川流域住民からの意見聴取(パブリックコメント)の一覧

通し番号	会場	発言者住所	意見および質問
251	パブコメ	徳島市	築堤、輪中堤・嵩上げ、河道掘削、樹木伐採、排水機場〈角の瀬排水機場、川島排水機場など〉等全ての工事について、工事区間〈箇所〉毎に工事費とその事業効果を示すこと。
252	パブコメ	徳島市	直近5カ年の工事内容〈工事箇所、延長等の工事概要〉と予算額を示すこと。
253	パブコメ	徳島市	河川整備計画に記載された工事の5年毎の実施内容とそれに要する予算額を示すこと。
254	パブコメ	徳島市	堤防整備によって下流の洪水ピーク流量が大きくなることが予想されるが、岩津地点での値を示すこと。
255	パブコメ	徳島市	河道掘削や河道内樹木の伐採による治水効果を水位計算結果により示すこと。全ての区間について以下のデータを公表すること。なお、水位計算については計算過程〈河積、径深、流速、エネルギー水頭、フルード数、粗度係数〉も併せて公表すること。 ○平成16年台風16号、台風23号平成17年台風14号の流量と痕跡水位 ○台風23号の再現水位計算表 ○河川整備において目標とする流量及び計画高水流量での河道掘削前の水位計算結果 ○河川整備において目標とする流量及び計画高水流量での河道掘削後の水位計算結果 ○河川整備において目標とする流量及び計画高水流量での河道掘削及び樹木伐採後の水位計算結果 ○築堤計画区間及び河道掘削や河道内樹木の伐採区間の横断面図〈築堤計画を含む〉
256	パブコメ	徳島市	堤防整備を行っても内水被害は発生すると想定されるが、築堤区間での浸水予測〈台風23号洪水規模での浸水範囲、その内水と外水位及び浸水深〉を示すこと。
257	パブコメ	徳島市	吉野川橋の桁下が低く、想定を越える洪水が発生した場合、流木が引っ掛かり氾濫の恐れがあるが、どの程度の流量でそうした事態が生じるのか示すこと。また、現況堤防高の著しく低い箇所〈吉野川合流部の支川堤防を含む〉などについても、どの程度の流量で洪水が現況堤防を越えるか示すこと。
258	パブコメ	徳島市	P32のダム堆砂量の年毎の数量を示すこと。また、P41の濁水発生との関連で、ダム上流域での斜面崩落などの発生面積、箇所数及び斜面崩落を発生させる原因となる豪雨発生件数を年毎に示すこと。
259	パブコメ	徳島市	動植物の生息・生育状況の経年変化を具体的数値等で示すこと〈鮎、ウナギ、モクズガニ他の魚類、竹林、樹木の面積〉。また、レキ川原の面積や河口干潟など面積の変化を示すこと。
260	パブコメ	徳島市	P36図-2.2.6において、香川、愛媛、高知への分水が行われなかった場合の池田ダム地点の自然流量を示すこと。
261	パブコメ	徳島市	第十堰について、4年間の補修計画の内容を具体的に示すこと。
262	パブコメ	徳島市	素案は、目の弱くなった素人の年寄りに分かるはずもなく、詳細はともかく誰にでも分かるように提示して頂けないでしょうか。
263	パブコメ	徳島市	お金を掛けるより頭を使って欲しい。人類の損失にならないよう、世界に誇れる吉野川であって欲しい、と切に要望致します。

表.(17)吉野川流域住民からの意見聴取(パブリックコメント)の一覧

通し番号	会場	発言者住所	意見および質問
264	パブコメ	阿波市	吉野川は、徳島市の水道水源となる大切な水であるため、国交省としては常に住民に対して、自分達の飲料水が衛生的に保持されるよう指導徹底を図って欲しい。
265	パブコメ	阿波市	河川湧水枯渇の原因は、元建設省が漏水止めと称して堤防にブロックを積み、セメントで固めてしまった為である。昔の改修工事は岩を積み、砂利を挟み岩を積みの工法で湧水を守っていたが、原点に立ち帰り、この際河川水門を設け洪水時開閉式にすべき。
266	パブコメ	-	第十堰建設以来、現固定堰が壊滅的打撃を被ったと言う話はなく、国家財政逼迫の折りから、「可動堰建設」は断念し、「現固定堰」を、ご先祖様や子々孫々のためにも愛情を込め、補修管理をすべき。
267	パブコメ	徳島市	近年異常気象による洪水災害が多発しているため、議論も大切であるが、一日も早い整備計画の実施・実行が一番必要である。
268	パブコメ	三好市	この堰堤とトンネルのコラボレーションの意義が県境を越えて大きな国土の動脈に繋がり、流動人口の恒常化、生活圏の交流、生産物流、観光促進の媒体になることにより中流の発展が川下の末広がりof 繁栄に繋がっていくことを疑わない。この機会を失えばふるさと三好郡は地域間競争に大きく立ち遅れ市町村の存在意義や連帯性は希薄に液状化し取り残された余白の地域と存在でしかなくなる。ここに着目しない政治不在は、益々深刻な地域間格差を助長している。過疎の地域の再生と河川の整備の一体的合目的を住民の一人として提案し、よろしくご高配賜りますようお願い申し上げます。
269	パブコメ	鳴門市	流域委員会方式は、委員の人選で中立性、公平性の確保が困難であること。人数に限度があり、選ばれた人だけの偏った人の意見になりかねず、流域全体の多くの様々な意見が繁栄し難いと思われる。このため、住民の意見の聴き方としては、流域委員会方式より、現在の国土交通省の方式が良いと思う。
270	パブコメ	鳴門市	双方向性と透明性を高めるため、住民の意見に対する国交省の見解を資料をつけて公開すること。
271	パブコメ	鳴門市	30年間は長過ぎて工程が分からず、30年間の間には、社会・経済・財政等の状況が大きく変化する可能性がある。国土形成計画や社会資本整備重点計画等の上位計画との整合性を考えると10年程度が妥当と思われる。このため、計画期間は30年間の全体計画と、その内の最初10年間の計画を示すべきである。
272	パブコメ	鳴門市	中流の築堤より、下流の内水対策が費用対効果の面で効率的、効果的でないかと思う。このため、内水対策をもっと積極的に推進すべきである。
273	パブコメ	鳴門市	河口部の高潮や津波対策は、河川、海岸、港湾等の異なる管理者が別々に対応するのではなく、費用負担や事業者、施行区間等を定めて一元的に行う方が効果的で効率的である。このため、一元的に事業の実施ができるように特別法による新しい制度の創設が必要であると思われる。
274	パブコメ	鳴門市	旧吉野川下流区間(広島橋より下流)は、比較的自然が豊富であり、都市化が進んでいる地区でもあり、人と自然の触れ合いの場として、動線の確保や美観の向上などの整備が必要である。このため、この区間の河川環境整備を促進して欲しい。
275	パブコメ	鳴門市	分かりやすい情報を提供し、共有化を積極的に図らなければ、異常渇水時にどのような渇水調整が適正なのか、県民は分からない。このため、吉野川水系全体の利水の状況や流水の正常な機能の維持、ダム役割等についてもっと情報を公開し、分かりやすく説明すべきと思われる。

表.(18)吉野川流域住民からの意見聴取(パブリックコメント)の一覧

通し 番号	会場	発言者 住所	意見および質問
276	パブコメ	徳島市	汽水域生態系の多様性を保持するためには、鳥類、底生生物など様々な生物の生息環境を将来にわたり保全することが重要である。
277	パブコメ	徳島市	現在維持されている汽水域のエコトーンの保全について盛り込んで頂きたい。
278	パブコメ	徳島市	河川流量の確保により、汽水域の水環境は絶妙なバランスを保っている。今後の利水に関しては、汽水域の生態系への影響も評価し、利水関係者との協議を行うことが必要である。
279	パブコメ	徳島市	河口域の基盤をなすテラスや、環境の多様性をもたらす砂州の保全や再生は重要である。そのためには、河口域や汽水域の環境に配慮した、適正な土砂管理が必要である。
280	パブコメ	徳島市	河口域は多くの行政部局や人々が管理し、多くの市民が大切にしている場所でもあるので、市民の意見を反映する場を設けて頂きたい。住民意見を反映させるためには、広く様々な立場の住民が参加した流域委員会の設置を強くお願いしたい。
281	パブコメ	徳島市	汽水域環境の保全のためのガイドラインに照らして、集中した検討を進め、管理計画を作成し実行して頂きたい。